

平成 2 9 年度

事 業 報 告 書

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

平成２９年度事業報告

平成２９年度は、京都コンサートホールと地域文化会館（５館）につきましては、現在の指定管理者として３年目を迎え、ロームシアター京都については、指定管理者として２期目の１年目を迎える年度でありました。

京都コンサートホールにおいては、２１回目となる「京都の秋 音楽祭」や海外の一流オーケストラによる公演など世界水準の音楽鑑賞の機会を提供するとともに、平成２９年度は、京都市が東アジア文化都市の開催都市に選定され、中国・韓国との交流を深める事業を展開し、文化芸術都市・京都におけるクラシック音楽の殿堂としての役割を果たしました。

地域文化会館においても地域との関わりを一層深め、地域の文化力の更なる向上に貢献してまいりました。

ロームシアター京都については、１年間にわたるオープニング事業から継承・発展させた「劇場文化」をつくるための本格的な取組を実施するとともに、適切な施設管理と来館者サービスの維持向上を図り、安定化に向けた運営を推進してまいりました。

さらに、創立６０周年を迎えた京都市交響楽団は、周年の年が明け、次の節目に向けた新たなスタートを迎え、市民の皆様により一層愛され、今まで以上に誇りに思っていただけのオーケストラを目指してまいりました。

平成２９年度も財団を取り巻く環境が様々な節目を迎えた中、「新中期経営計画２０１７」に掲げる目標の達成や次期指定管理の獲得に向けた取組を着実に行ってまいりました。

『公益目的事業』

■ 京都コンサートホール

I 自主・共催事業〔全38事業41公演4講座〕

文化芸術都市・京都におけるクラシック音楽の拠点として、京都コンサートホール大ホール、アンサンブルホールムラタの両ホールでさまざまな事業に取り組んでまいりました。

ホールの基幹事業である「京都の秋 音楽祭」では、約2ヶ月間にわたり多彩な公演を開催し、国際的な名声を誇る海外オーケストラ、指揮者、ソリストを招へいし、本物の芸術を鑑賞できる機会を提供するなど、クラシック音楽専用ホールとしての役割を果たすと同時に、多くの市民が文化芸術を享受し世界文化が交流する場としての役割も果たしました。

また、京都市交響楽団のフランチャイズホールであるという特徴を最大限に活かし、「京都の秋 音楽祭 開会記念コンサート」をはじめ、韓国・中国のトップアーティストとの共演を実現した「東アジア文化都市2017京都 京都市交響楽団 meets 珠玉の東アジア」を開催するなど、その機能強化を図ってまいりました。

また、音楽文化をより深く、より広く発信することで開館21年目の確かな方向性を築くことができました。

1 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進



京都コンサートホールをフランチャイズホールとする京都市交響楽団の出演による優れた演奏会を開催しました。「第21回京都の秋 音楽祭 開会記念コンサート」では、ロシアから世界で話題の若手ピアニストを招き、国際色豊かに開催し、昨年同様、市民招待を実施し、市民のみなさまに音楽を享受する機会を提供しました。

また「東アジア文化都市2017京都 京都市交響楽団 meets 珠玉の東アジア」では、広上淳一指揮、京都市交響楽団と日・中・韓のソリストたちが共演し、音楽を通じて東アジアの文化交流を行い、国際芸術都市としての役割を果たしました。さらに、京都市交響楽団のメンバーの活動を支える取組として、「ハラルド・ナエス コルネット・リサイタル」「京都 ラ ビッシュ アンサンブル Vol.1 4」「京都しんふおにえった」「小谷口直子 室内楽演奏会 Vol.2」の4公演を制作し共催しました。

2 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供

世界の響きをお届けする海外オーケストラ公演では、初来日となったドイツのハンブルク交響楽団、世界屈指の名門オーケストラ、オランダのロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、そしてアメリカを代表するニューヨーク・フィルハーモニックが16年ぶりに京都コンサートホールに登場しました。ニューヨーク・フィルハーモニックの公演ではチケットが完売となり、多くの音楽ファンの期待に応えることができました。

アンサンブルホールムラタでは、3年目を迎えた「北山クラシック倶楽部」を展開し、海外のトップアーティストによる室内楽コンサート、全7公演を開催し、国際コンクール優勝の若手から高い評価を誇るベテランまで、多彩な室内楽を提供しました。特に「マキシミリアン・ホルヌング&河村尚子 デュオ・リサイタル」では、初めてアンサンブルホールムラタにNHKテレビの収録が入り、事業とホールを全国に紹介するきっかけとなりました。同時に、質の高い室内楽を通して京都の室内楽ファン層の開拓に寄与しました。



3 日本有数のパイプオルガンの活用

国内最大級のパイプオルガンを低料金で聴いていただく「オムロン パイプオルガンコンサートシリーズ」では、オルガンを初めて聴くという初心者にも楽しめるプログラムでおくる“オルガン・ポップス”と海外のオルガニストを招いて行う“世界のオルガニスト”の2つのプログラムで開催しました。両公演ともにチケットが完売となり、新たなオルガンファンを開拓する役割を果たしました。

4 ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援

平成17年度に設立した「京都市ジュニアオーケストラ」を京都市交響楽団員の演奏指導のもとに運営し、スーパーヴァイザーの広上淳一指揮による「第13回京都市ジュニアオーケストラコンサート」で練習の成果を発表しました。ソリストは2004年から7年間京都市交響楽団に在籍し、ジュニアの指導も行っていたトランペット奏者、菊本和昭を招へいし、レパートリーの拡大を図るとともに技術の向上、音楽性の充実を実感できるコンサートとなりました。



また、京都市立芸術大学をはじめ関西の音楽大学8大学が集結する「関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバル IN 京都コンサートホール」は第7回目を迎え、音楽教育の成果を発表する“音楽の檜舞台”の役割を果たすとともに、秋山和慶指揮のもと、若い力が集結し、互いが刺激を受け、切磋琢磨しながら音楽を創り上げました。

5 子どもや青少年の創造性を育む事業

クラシック音楽を通して感受性や創造性を育もうとする企画「子どものための“音楽のトビラ”」では、日本を代表するマリimba奏者であり、国際コンクールでの優勝歴を持つ神谷百子とゲストの西久保友広を招いてマリimbaとヴィブラフォンを紹介しました。クイズ方式で行った楽器紹介や演奏に合わせてリズムを叩くワークショップの時間も取り入れ、貴重で楽しい体験を提供しました。また、幼稚園児がオルガンに親しむ体験型演奏会「ポジティブオルガン体験講座」など子どもが音楽に触れるきっかけとなる演奏会を提供し、豊かな文化生活を営む未来の音楽愛好家の育成を行いました。



6 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催

平日午前11時開演のワンコインコンサートとして人気シリーズとなった「田隅靖子館長の“おんがくア・ラ・カルト♪”」では、定番のピアノに加え、これまでこのシリーズに登場しなかった楽器であるギターとクラシック・サクソフォンを紹介しました。幅広い視点とプログラムでクラシック音楽の多様性を提示し、音楽をより身近に感じていただける機会を提供しました。

また、一般公募により選ばれたアマチュア演奏家が熱演を繰り広げる「音楽でつながる♪リレーコンサート」では、7組の団体が日頃の成果を披露しました。京都だけでなく近隣都市からの参加もあり、多くの音楽ファンが集い活気あふれる一日となりました。北山あおいフェスティバルと同時開催し、音楽のあるまちづくりの中心として、地域の活性化に寄与できました。

(参考) 京都コンサートホールにおける事業・公演数の変遷

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事 業 数	34 事業	30 事業	39 事業	38 事業
公 演 数	45 公演	34 公演	41 公演	41 公演
講 座 数	1 講座	4 講座	4 講座	4 講座

7 音楽芸術の人材育成のための支援制度

将来の音楽芸術文化を担う人材の育成に資するため、音楽芸術活動を財政面で支援する「京都コンサートホール ホール利用助成金制度」を引き続き実施し、大学の交響楽団演奏会など17事業を支援しました。また、大学院からのインターンシップを2校、大学からのインターンシップを2校、中学校での「生き方探究チャレンジ体験」を7校受け入れました。

(参考) 平成29年度京都コンサートホール ホール利用助成金制度による支援実績

事業名	事業日	主催者
京都大学交響楽団 第201回定期演奏会	6月16日(金) 大ホール	京都大学交響楽団
京都両洋高等学校吹奏楽部 第6回定期演奏会 リハーサル	7月20日(木) 大ホール	京都両洋高等学校 吹奏楽部
京都両洋高等学校吹奏楽部 第6回定期演奏会	7月21日(金) 大ホール	京都両洋高等学校 吹奏楽部
京都大学音楽研究会定期演奏会 第125回定期演奏会	12月1日(金) アンサンブルホールムラタ	京都大学音楽研究会
立命館大学交響楽団 第118回定期演奏会	12月8日(金) 大ホール	立命館大学交響楽団
京都大学交響楽団 第202回定期演奏会	1月16日(火) 大ホール	京都大学交響楽団
京都市立芸術大学 サクソフォン専攻生による演奏会	2月20日(火) アンサンブルホールムラタ	京都市立芸術大学 サクソフォン専攻生
京都市立芸術大学 トロンボーン専攻生による演奏会	3月8日(木) アンサンブルホールムラタ	京都市立芸術大学 トロンボーン専攻生
京都明德高等学校吹奏楽部 スパークリングコンサート リハーサル	3月14日(水) 大ホール	京都明德高等学校 吹奏楽部
京都明德高等学校吹奏楽部 スパークリングコンサート	3月15日(木) 大ホール	京都明德高等学校 吹奏楽部
京都光華中学校高等学校吹奏楽部 第32回定期演奏会	3月20日(火) 大ホール	京都光華中学校高等学校 吹奏楽部
大谷中学校高等学校吹奏楽部 第54回定期演奏会	3月23日(金) 大ホール	大谷中学校高等学校 吹奏楽部
京都市立修学院中学校吹奏楽部 定期演奏会	3月26日(月) 大ホール	京都市立修学院中学校 吹奏楽部
京都市立上京中学校吹奏楽部 第34回定期演奏会	3月27日(火) 大ホール	京都市立上京中学校 吹奏楽部
京都精華学園高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会	3月28日(水) 大ホール	京都精華学園高等学校 吹奏楽部
龍谷大学付属平安中学校高等学校 吹奏楽部 第21回定期演奏会	3月29日(木) 大ホール	龍谷大学付属平安 中学高等学校 吹奏楽部
京都府立北陵高等学校吹奏楽部 第24回定期演奏会	3月30日(金) 大ホール	京都府立北陵高等学校 吹奏楽部

Ⅱ 受託事業

1 指定管理業務

(1) 施設（貸館）の利用実績

京都コンサートホールにつきましては、「京都におけるクラシック音楽の殿堂」としての役割を十分に果たすとともに、若い芸術家たちの憧れの舞台となることを目指し、市民の芸術文化振興の拠点となるよう、営業活動を積極的に行うなど利用の促進に努めました。

実績 1 日数利用率

大ホール

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	70 %	70 %	60 %	70 %
利用率（日数）の実績値	70 %	67 %	60 %	66 %
目 標 達 成 度	100.0 %	95.7 %	100.0 %	94.3 %

アンサンブルホールムラタ

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	61 %	61 %	58 %	57 %
利用率（日数）の実績値	57 %	54 %	54 %	58 %
目 標 達 成 度	93.4 %	88.5 %	93.0 %	101.8 %

実績 2 入場者数

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入 場 者 数 の 目 標 値	320,000 名	333,000 名	270,000 名	300,000 名
入 場 者 数 の 実 績 値	317,939 名	304,263 名	258,587 名	299,450 名
目 標 達 成 度	99.4 %	91.3 %	95.8 %	99.8 %

実績 3 利用料金収入額

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ホ ー ル 料 金 収 入 額	218,014 千円	204,483 千円	188,206 千円	203,167 千円
駐 車 場 利 用 収 入 額	23,339 千円	20,365 千円	17,984 千円	18,199 千円
計	241,353 千円	224,848 千円	206,190 千円	221,366 千円

2 お客様へのサービス向上に向けた取組

(1) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進

平成21年度から設置しているCS（顧客満足度向上）委員会やホールレセプションスト会議を毎月開催し、施設の管理運営における問題点の改善や利用者のサービス向上に努めました。

特にCS委員会においては、施設で働く各部門の従事者の代表が参加し、利用ニーズの把握、要望の検証等を行い、「利用者が望むものは何か」を常に考え、利用者の期待を裏切らない接客・応対について協議してまいりました。

(2) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置

平成23年11月から実施している「理事長への手紙」を引き続き実施し、手紙をいただいた皆様からの貴重なご意見を参考にサービス向上に努めました。

また、施設の利用に関する要望・提案をお伺いするため、「お客様ご意見箱」の設置や施設を利用する全ての利用者（主催者、鑑賞者、来館者等）を対象に、アンケート調査を実施しました。利用者・来館者からは下表のとおり、すべての項目において良好な評価をいただきました。常に利用者・来館者の目線に立ち、さらなるサービス向上に努めてまいります。

さらに、京都コンサートホール・ロームシアター京都の施設をご利用いただいた皆様には、後日、アンケートを兼ねたお礼状（サンキューレター）を送付し、リピーターの確保及び利用者ニーズの把握に努めました。

（参考）アンケート調査の結果【満足と回答いただいた割合】

項 目	京 都 コンサート ホ ー ル	東 部 文 化 会 館	呉 竹 文 化 セ ン タ ー	西 文 化 館 会 館 ウ エ ス テ ィ	北 文 化 館 会	右 京 ふ れ あ い 文 化 会 館	ロ ー ム シ ア タ ー 京 都
応対の仕方	85 %	92 %	86 %	96 %	90 %	93 %	99 %
身だしなみ	87 %	95 %	84 %	93 %	86 %	94 %	98 %
態 度	85 %	93 %	84 %	88 %	88 %	93 %	98 %
説明の仕方	83 %	87 %	85 %	89 %	86 %	90 %	91 %
窓口の印象	79 %	90 %	89 %	95 %	88 %	91 %	64 %

(3) 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨

鑑賞者に演奏会をより快適な空間・環境で楽しんでもらうため、「鑑賞マナーリーフレット」の配布や館内に鑑賞マナー向上を啓発するポスターを掲出して、京都コンサートホールに来ていただいた全ての鑑賞者が満足していただけるコンサートづくりに努めました。

(4) 施設・設備の維持管理

京都コンサートホールは開館から22年が経過したことで、施設・設備の経年劣化が進んでいるため、財団としてもより一層施設の修繕に力を入れ、安全面や利用客の快適

性を視野に入れた改善に取り組んでまいりました。所有者である京都市による施設・設備の改修及び修繕のほか、財団におきましても京都市との指定管理契約に基づき、計画的な改修並びに修繕に取り組みました。

(参考) 主な修繕事例 (財団施工分)

修 繕 内 容
プロムナード雨水排水修繕
空気調和機修繕
冷却塔修繕
エレベーター照明LED交換修繕
大ホールカーペット部分張替修繕
屋上パラペット化粧パネル修繕

(5) 施設管理体制の更なる強化

利用者、観客等の安全確保を最優先に考え、平成29年度はこれまでの防災訓練から新たに公演中に災害が発生した場合を想定し、避難を体験していただく「防災訓練コンサート」を京都市消防局や京都市消防音楽隊の協力のもと実施するなど、危機管理の更なる強化に努めました。

3 広報・宣伝、チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務

(1) 自主事業ラインアップ・リーフレットの発行

自主事業ラインアップを事業のシリーズ毎に分類して紹介するレイアウトで構成し、発行しました。

(2) 催物カレンダーの発行

京都コンサートホールが自ら企画する主催・共催事業のほか、京都コンサートホールで開催される最新の催物情報を掲載したものを毎月発行し、催し物情報の提供やチケット販売促進に努めました。



(3) ホームページ等の充実

インターネットの利点を最大限に活かし、常に新鮮な情報を発信するため、Facebook・Twitter公式アカウント・公式ブログやYouTubeを新たに開設し、効果的な情報提供を行いました。また、ホームページに公演の魅力を盛り込んだインタビュー動画等を掲載するなど、公演情報の閲覧からチケット購入に繋がるよう工夫しました。また、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客にも分かりやすい英語版ホームページの制作にも取り組んでおり、京都駅からの交通マップや館内のフロアマップ等の掲載をしました。

今後は、さらに魅力あるホームページとなるよう、自主事業の内容を英語版のページで伝えるなど、更なる掲載情報の充実に努めます。

(参考) ホームページ月平均アクセス件数

会 館 名	平成28年度	平成29年度	29年度－28年度
京都コンサートホール	28,013 件	31,194 件	＋ 3,181 件
ロームシアター京都	98,260 件	86,306 件	－ 11,954 件
東 部 文 化 会 館	3,078 件	2,989 件	－ 89 件
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	3,915 件	3,638 件	－ 277 件
西文化会館ウエスティ	2,945 件	2,913 件	－ 32 件
北 文 化 会 館	3,391 件	3,396 件	＋ 5 件
右京ふれあい文化会館	4,035 件	3,658 件	－ 377 件
京 都 市 交 響 楽 団	76,740 件	92,394 件	＋ 15,654 件

(4) デジタルサイネージ（電子掲示板）の効果的な運用

チケットカウンター前、エントランス、1階エレベーター付近、大ホール・アンサンブルホールムラタ入口のそれぞれにデジタルサイネージ（電子掲示板）を設置し、チケットの販売情報や公演情報など、来館者へタイムリーに情報発信を行いました。

(5) チケット票券管理システムの効果的な運用

京都コンサートホールとロームシアター京都で開催する催しのチケットが相互で購入できるサービスや、インターネットからのチケット購入において各施設の窓口で引き取れるなど利便性の向上に引き続き取り組みました。

平成29年度は、外国人の方がチケット購入しやすいように、発売中のチケットの一覧を掲載するなど、英語版の販売システムの更なる改善に取り組みました。

(6) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施

チケット管理システム（Gettii）を使用して、貸館利用者のチケット販売を受託（手数料10%）し、施設利用者や観客の利便性向上に貢献しました。

(参考) 入場券販売業務受託状況

会 館 名	受託件数	収入金額
京都コンサートホール	168 件	17,446,921 円
ロームシアター京都	114 件	11,485,347 円
計	282 件	28,932,268 円

(7) セット券の販売

京都コンサートホール開館20周年（平成27年度）を契機に新たなセット券の販売を開始しました。平成29年度は海外のトップクラスのオーケストラである「ハンブルク交響楽団」「ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団」「ニューヨーク・フィルハーモニック」の3公演をセットにした「ビッグ3」を販売し、お客様の多様なニーズに対応いたしました。

また、共通座席「マイシート」も継続し、京都コンサートホールで世界トップクラスの音楽を堪能いただく機会を提供いたしました。

(8) 学生、高齢者、障がいのある方等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備

京都コンサートホールの自主事業におけるスチューデント割引、シニア割引、障がいのある方割引を実施し、学生、高齢者、障がいのある方が音楽を鑑賞しやすい環境を整備しました。

(9) ウィークデーパッケージプランの運用

クラシック音楽だけではなく、他のジャンルにも間口を広げ、多様な音楽ファンが集えるホールとして「京都コンサートホールウィークデーパッケージプラン」を引き続き実施し、平日のホール利用率向上に貢献しました。

(参考) ウィークデーパッケージプラン事業数

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事 業 数	13 事業	10 事業	13 事業	11 事業

(参考) 平成29年度 京都コンサートホール ウィークデーパッケージプラン実施実績

事 業 名	事 業 日	主 催 者
シネマコンサート	4月14日（金） アンサンブルホールムラタ	シネマ・ソラ
ハンブルグ交響楽団	7月3日（月） 大ホール	日本アーティスト 株式会社
ドラケンスバーク少年合唱団	7月13日（木） 大ホール	一般財団法人 民主音楽協会
シネマコンサート	7月14日（金） アンサンブルホールムラタ	シネマ・ソラ
ボローニャ歌劇場	9月8日（金） 大ホール	響の都
シネマコンサート	10月27日（金） アンサンブルホールムラタ	シネマ・ソラ
ダニエル・ハリトーノフ	12月5日（火） 大ホール	株式会社オトノワ
清 竜人	12月7日（木） アンサンブルホールムラタ	夢番地
サンクトペテルブルグ室内合奏団	12月21日（木） 大ホール	株式会社オトノワ
シネマコンサート	1月12日（金） アンサンブルホールムラタ	シネマ・ソラ
東京メトロポリタンブラス	3月9日（金） アンサンブルホールムラタ	エラート音楽事務所

(10) 京都コンサートホール記念グッズの販売

「京都の秋 音楽祭」の祝祭感を演出するため、「AUTUMN KYOTO MUSIC FESTIVAL」や「KYOTO CONCERT HALL」の文字をプリントしたエコバック、チケットファイル、トラフィカ京カードを作成、販売し、多くの来館者にご購入いただきました。

(11) 外部資金の獲得

主催事業の実施に当たっては、文化庁助成、民間助成に加え、民間企業等からの協賛金の獲得に努めました。さらには、賛助会員制度（4 各種会員制度等の運営（2）賛助会員制度の運営 参照）の活用を行いました。

4 各種会員制度等の運営

(1) 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組

「京都コンサートホール・ロームシアター京都Club」「京響友の会」の各会員制度の周知を図るとともに、会員共通サービスとして京都市交響楽団の練習風景の公開やバックステージツアーを開催するなど、各会員制度を有機的に活用し、新規会員の獲得に努めました。

また、オンライン会員の「フレンズ会員」（ロームシアター京都との共通会員）については、メールマガジンで先行発売の情報などを配信し、会員数の維持・拡大を図りました。

(参考) 会員数の推移

会 員 制 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
京都コンサートホールClub (※)	1,831 名	2,020 名	3,513 名	3,074 名
京 響 友 の 会 個 人 会 員	1,164 名	1,362 名	1,389 名	1,404 名
京 響 友 の 会 法 人 会 員	85 社	94 社	99 社	100 社

※平成27年度から「京都コンサートホール・ロームシアター京都Club」へ名称変更

(参考) インターネット会員 (※) 登録数

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
新 規 登 録 数	3,695 名	7,401 名	9,036 名	7,151 名
累 計 登 録 数	19,453 名	26,854 名	35,890 名	43,041 名

※平成27年度から「フレンズ会員」へ名称変更

(2) 賛助会員制度の運営

京都コンサートホールならびにロームシアター京都の自主事業の一層の充実のため、年間を通じた支援を受けるべく、賛助会員制度（サポーター・パートナー会員）を設けています。会員の方には、会報の送付、チケットの先行予約のほか、会員向けバックステージツアーやゲネプロ公開、また、事業報告会を開催するなど、会員の方に事業内容を深くご理解いただき継続してご支援いただけるように努めました。

なお、寄附金は、京都コンサートホールおよびロームシアター京都の主催事業の事業費に充当いたしました。

(参考) 会員数と寄附金額

会員区分	平成28年度	平成29年度
スペシャルサポーター (法人)	3 件 150 万円	1 件 50 万円
サポーター (法人)	36 件 400 万円	27 件 290 万円
スペシャルパートナー (個人)	33 件 164 万円	34 件 178 万円
パートナー (個人)	59 件 118 万円	50 件 100 万円
合 計	131 件 832 万円	112 件 618 万円

※平成30年3月末現在

■ 地域文化会館

(京都市東部文化会館, 京都市呉竹文化センター, 京都市西文化会館ウエスティ, 京都市北文化会館, 京都市右京ふれあい文化会館)

I 自主事業〔全52事業75公演11講座〕

地域文化会館が地域の文化芸術の活動拠点として、平成23年度から取り組んできた「地域文化芸術活動活性化協議会」「文化芸術活性化パートナーシップ事業」「アウトリーチ事業」などを引き続き実施し、文化芸術活動団体、行政、学校関係、地元の各団体等とのネットワークを強化し、文化芸術活動情報の受発信、文化芸術活動団体育成や支援、地域イベントへの積極的な関与など、地域との関わりを深め、地域の文化芸術の振興に取り組みました。

1 地域文化芸術活動活性化協議会の開催



地域文化芸術活動活性化協議会からの提案や意見を受け、コーディネーターが地域の文化芸術活動団体・個人と連携する事業を各地域文化会館で実施しました。

西文化会館ウエスティでは、プロ・アマチュアを問わず地域の文化芸術団体・個人にパフォーマンスの場を提供する「ウエスティ・パフォーマンス広場」

を年2回、右京ふれあい文化会館では、地域の方々が気軽に舞台芸術文化などに触れる機会を提供する「あーる de 右京」を年4回、東部文化会館では、市営地下鉄山科駅「音の広場」において、地域の文化芸術活動団体（民族音楽、吹奏楽、日本の伝統音楽など）がパフォーマンスを行う「ナイス・ミート@エコム2017」を年12回、呉竹文化センターでは、「韓国の音楽と踊りを楽しもう」を年1回、また、北文化会館では、音楽活動団体が地域の4中学校吹奏楽部にワークショップを行うなど、次世代の演奏家を育てる「北区のきずなコンサート」を開催し、多くの方々にご観覧いただき、地域の文化芸術の活性化に寄与しました。

※ 地域文化芸術活動活性化協議会とは

文化芸術活動団体、行政の代表者、教育機関の代表者などで構成され、地域ネットワークの構築、文化芸術の情報提供、アウトリーチ事業の開催協力、施設運営への助言や意見交換などを行うとともに、協議会の持つネットワークを活用し、文化芸術活動情報の受発信、事業の協働企画・開催など、地域文化会館が文化芸術の活動拠点として、より一層、地域における文化芸術の活性化を図るとともに、魅力ある地域のまちづくりに貢献するため、平成23年度から各地域文化会館に設置しています。

2 地域文化会館の重点的な取組

地域文化会館では、以下の7つの視点を重視した文化事業を実施しました。

- ① 文化芸術活性化パートナーシップ事業
- ② 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業
- ③ 地域連携を実現する参加型事業

- ④ 会館プロデュースによる参加促進型事業
- ⑤ アウトリーチ事業
- ⑥ 多彩な文化芸術活動を支援する事業
- ⑦ 京都市交響楽団との連携事業

(1) 文化芸術活性化パートナーシップ事業の実施



地域の文化芸術の活性化を図るため、各地域文化会館ではパートナー団体と協働で、鑑賞型の「無料公演」に加え、地域の子どもたちを対象とした育成型プログラムである「教育プログラム」を実施しました。

一例として、西文化会館ウエスティでは、特定非営利活動法人京都フィルハーモニー室内合奏団による無料公演「京フィル超名曲コンサート」において、クラシック音楽を身近に感じてもらうため、誰もが一度は耳にしたことのある、名曲を集めた演奏会を実施しました。

(参考) 平成29年度パートナーシップ団体

会 館 名	パートナーシップ団体
東 部 文 化 会 館	日吉ヶ丘ギターマンドリンアンサンブル 京都橘大学吹奏楽部
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	京・伏見音楽サークル和音 墨染交響楽団
西文化会館ウエスティ	吹奏楽団京都ムジークフェライン 特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団
北 文 化 会 館	吹奏楽団「雅」 京都セシリア合唱団
右京ふれあい文化会館	NEO吹奏楽団 ママさんブラス 京都エトワール合奏団

※ 文化芸術活性化パートナーシップ事業とは

演劇・音楽・ダンスなど舞台芸術活動団体（パートナーシップ団体）と地域文化会館が協働で、地域の文化芸術活性化を目的とし、魅力ある舞台芸術を披露する「無料公演」、未来を担う子どもたちを対象にワークショップやミニコンサートなどを行う「教育プログラム」を会館内外で年1回以上開催することを条件に、拠点となる文化会館のホールを練習で利用する場合、通常料金の2割で利用することができるほか、文化会館が活動情報の発信や地域活動への協力などを行う事業です。

(2) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業

ア 地域の教育機関との連携

京都市立芸術大学と各地域文化会館が連携で、才能ある若い世代を支援するため、西文化会館ウエスティでは「ウエスティ音暦（おとごよみ）」を、北文化会館では「京芸ルネッサンス2017文化会館コンサートシリーズ」をそれぞれ年2回開催しました。東部文化会館では地元大学と協定（※）を締結し、文化・芸術の振興に寄与する人材を育成することを目的に「文化芸術による地域貢献プロジェクト」を実施しました。



また、右京ふれあい文化会館では、地元中学校の吹奏楽部を対象に、生徒間交流、演奏技術向上などに加え、文化芸術の活性化を目的に「第16回右京ふれあい合同演奏会」を、呉竹文化センターでは、京都市内6大学の落語研究会・サークルの学生による「第24回学生お笑い呉竹寄席」をそれぞれ開催しました。

※ 地元大学と協定（京都橘大学との連携）

(ア) 概要



地域文化会館では、地域の特性を活かした文化芸術活動の拠点となるために、地域の文化芸術団体等との連携などに積極的に取り組んでいます。それらの活動をさらに発展させるため、平成27年11月5日に京都橘大学において、東部文化会館と京都橘大学との連携に関する協定の締結を行い、平成28年度から継続して、地域の文化・芸術の振興に寄与する人材を育成することを目的とする「文化芸術による地域貢献プロジェクト」を実施しました。

(イ) 具体的な連携内容

- a 会館の自主事業、アウトリーチ事業等に現代ビジネス学部都市環境デザイン学科等の学生が学修体験として参加する。
- b アートマネジメント学修に資するため、舞台運営や施設の管理、事業への取組等について学修する機会を創る。
- c 学生が学修体験で得た知識や経験等を活かし、文化芸術の振興や、文化芸術を活用した地域の発展やまちの賑わい創出等に貢献する企画立案・実施を会館とともに行う。
- d 会館が今後の自主事業等の運営に活かせるように、大学の協力のもと、事業の在り方や実施方法等について研究する機会を得ることなど、その成果を発表する機会等を創る。



イ 子どもを対象とした鑑賞型・体験型事業

未就学児の創造性を豊かに、また、舞台芸術文化に身近に触れる機会を提供するため、音楽、リズム遊び、ダンスなどを取り入れた体験型プログラム「みんなで遊ぼう！親子でコンサート～さあ出発！！歌とおどりの世界へレッツ・ゴー！～」を地域文化会館5館で開催しました。



(3) 地域連携を実現する参加型事業

ア 地域の伝統芸能を披露



古都京都の財産である地域の芸能を市民に披露する事業として、各地域文化会館において地域に埋もれている伝統芸能の掘り起しを行い、伝統芸能事業を開催しました。呉竹文化センターでは京都市内の伝統音楽クラブに所属する小中高生が邦楽アンサンブルを披露する「若い世代の日本音楽」、右京ふれあい文化会館では「嵯峨大念仏狂言」を解説や字幕付きで実演するとともに、狂言で使用するお面を付ける体験や楽器紹介などのワークショップを開催しました。また、北文化会館では京都市内の大学で能楽に取り組んでいる学生による「能楽鑑賞への招待」を開催しました。

(参考) 各地域文化会館の開催内容

会館名	タイトル	内 容
東 部 文 化 会 館	地域みんなの雅楽鑑賞会	管弦と舞楽の実演や解説を交えた雅楽公演
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	若い世代の日本音楽	京都市内の伝統音楽クラブの小中高校生による邦楽の演奏会
西文化会館ウエスティ	うたかたの花の夢 ～源氏物語による創作朗読劇と古楽譜による雅楽でつづる～	古雅楽譜を解説した平安時代の雅楽に乗せて源氏物語の朗読劇を披露
北 文 化 会 館	能楽鑑賞への招待 ～京都の大学生による能楽演舞～	京都市内で活動を行っている3大学の能楽サークルによる合同演舞会
右京ふれあい文化会館	嵯峨大念仏狂言	嵯峨大念仏狂言の解説や字幕付き実演、面着け体験や楽器紹介

イ 地域と連携しアーティストのパフォーマンスを支援

西文化会館ウエスティでは地域のネットワークを活用し、地元で活動している文化芸術活動団体にパフォーマンスの場を提供し、アーティストの技術・芸術性向上を支援するため、地域文化芸術活動活性化協議会との連携により「ウエスティ・パフォーマンス広場」を年2回開催しました。また、東部文化会館では、市営地下鉄山科駅「音の広場」において、地域の文化芸術活動団体がパフォーマンスを行う「ナイス・ミート@エコム2017」を年12回開催しました。



ウ ワークショップ「舞台なんでも塾」の開催

専門性豊かな技術担当者による舞台運営方法や企画・制作、舞台機器の技術指導、舞台安全対策などの講習を地域文化会館で開催し、舞台芸術に触れる機会を提供することで、次世代の文化芸術の担い手を育成するため、東部文化会館では地元の高校生を対象に、演劇について講習会を開催しました。

エ 東部文化会館 開館30周年記念事業



開館30周年を迎えた東部文化会館では、「未来へつなげる地域の絆」と題し、東部文化会館とともに地域の文化芸術の活性化にご協力いただいているパートナー団体やアウトリーチ協力団体などによる演奏会に加え、山科・醍醐地域では6箇所の施設でミニコンサートなどのアウトリーチ事業を行い、多くの市民に開館記念イベントをお楽しみいただきました。

(4) 会館プロデュースによる参加促進型事業

ア 市民参加型事業（活動団体の支援）

市民の誰もが文化芸術活動に参加し自己表現することに感動できる事業として、東部文化会館では地域のコーラス団体による発表の場である「第13回コーラスフェスティバルin山科・醍醐」、右京ふれあい文化会館では地域で音楽活動を行っているバンドを対象とした4回目となる「おとなBAND SESSION」、北文化会館ではアコースティック楽器の演奏による4回目の「KITABUNの春・音楽会」を開催しました。



イ 創作文化活動の作品展示



創作文化活動を行う個人・団体を対象に、会館施設の一部を作品展示の場として無料で提供する東部文化会館の「ギャラリーエコム」、呉竹文化センターの「呉竹アートケース」、西文化会館ウエスティの「ウエスティギャラリー」、北文化会館の「KITABUNミニギャラリー」、右京ふれあい文化会館の「右京ふれあいミニギャラリー」を通年で開催しました。また、東部文化会館においては、市営地下鉄柳辻駅構内の「アートロードなぎつじ」において山科区役所が実施する「アートロードなぎつじギャラリー」の受付事務を行うなど、地域の皆様の創作活動の作品展示の場を提供しました。

(5) アウトリーチ事業

協力団体（文化芸術活動団体）を開催団体（学校等の教育施設、病院や福祉施設、商業施設等）に派遣し、ワークショップやミニコンサートを行うアウトリーチ事業を、平成29年度は5館で計107公演を実施しました。具体的活動として、東部文化会館では、山科・醍醐地域の社会福祉協議会や福祉施設などでコーラスやオカリナ・グループなどのミニコンサートに加え、ダンス、落語などの多様なジャンルによるワークショップなどを実施しました。北文化会館では、吹奏楽団やアカペラ・グループが地元商業施設においてミニコンサートを実施し、右京ふれあい文化会館では、地域の小学校で児童が生の演奏に触れるミニコンサートやワークショップを実施するなど、市民が身近に文化芸術に触れる機会を創出しました。



(参考) 各会館のアウトリーチ事業（一部）

会 館 名	内 容
東 部 文 化 会 館	京都市四ノ宮児童館において、「湖風音」によるミニコンサートを実施
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	京都市立呉竹総合支援学校において、「京・伏見音楽サークル和音」がミニコンサートを実施
西文化会館ウエスティ	川岡学区夏祭りのアトラクションに、「吹奏楽団京都ムジークフェライン」などがミニコンサートや演舞を披露
北 文 化 会 館	キタオオジタウン中庭において、「吹奏楽団 雅」によるミニコンサートを実施
右京ふれあい文化会館	うたの・ひこばえ児童館における地域交流イベントにおいて、「音楽集団 5人囃子」が、民族音楽を披露

（６）多彩な文化芸術活動を支援する事業

ア 文化芸術活動パワーアップ支援事業

演劇，舞踊，伝統芸能などの舞台芸術や絵画・工芸品の作品展示など，幅広い市民の文化芸術活動に対し，各地域文化会館のコーディネーターが施設活用や舞台づくりのアドバイスをを行い，芸術性や創作性の向上に向けた支援を行うとともに，経費の一部を助成する「文化芸術活動パワーアップ支援事業」を継続実施しました。



（参考）平成２９年度は２団体・個人を支援

会 館 名	支援団体・個人名	活動（企画）名
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	徳本早織	徳本早織フルートリサイタル
北 文 化 会 館	聾宝手話映画 谷 進一	長編手話映画の上映会

※ 文化芸術活動パワーアップ支援事業とは

地域文化会館のコーディネイト力を活用して，市民文化活動の芸術性の向上，文化芸術団体相互のネットワークの強化，地元団体と文化芸術団体との連携の促進等に取り組むことにより，地域の文化芸術活動の活性化を図ることを目的として行う事業です。

イ 舞台芸術活動なんでも相談会

市民の舞台芸術の芸術性や創造性を高めるため，公演やコンサートの照明・音響の演出，舞台運営方法など舞台づくりに関する相談について，専門性豊かな技術担当者が提案やアドバイスを継続実施しました。

（７）京都市交響楽団との連携事業

ア 鑑賞型事業の実施

市民の誰もが気軽にクラシック音楽を楽しんでいただけるよう入場料を廉価に設定し，何処かで聴いたことのある楽曲を京都市交響楽団のメンバー「京都しんふおにえった」による「ちょっと素敵な朝からクラシック」を呉竹文化センター２公演，北文化会館１公演を開催しました。



イ ワークショップの開催

地域の音楽活動団体を対象に，京都が誇る京都市交響楽団の指揮者による演奏指導などのワークショップの場と，一般公開によりその風景を鑑賞いただく「指揮者のお仕事！ハーモニーって？」を呉竹文化センター，右京ふれあい文化会館で開催しました。



ウ 京都市ジュニアオーケストラの活動支援



京都市交響楽団が指導する「京都市ジュニアオーケストラ」の音楽活動を充実させるため、練習会場として右京ふれあい文化会館など、地域文化会館を活用するとともに、活動内容の情報を発信するなど、若いオーケストラを支える環境づくりに取り組みました。また、右京ふれあい文化会館において、京都市ジュニアオーケストラの練習公開事業を実施しました。

(8) ロームシアター京都との連携事業

地域の文化芸術の拠点として機能する地域文化会館5館と、文化芸術の創造・発信拠点であるロームシアター京都が連携し、「まちの見方を180度変えるローカルメディアづくり～CIRCULATION KYOTO (サーキュレーション キョウト)～」と題した市民参加型の企画を実施しました。公募により集まったリサーチャー等が文化芸術の視点から地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、ワークショップやフィールドワークの実施により“ローカルメディア”の制作を行いました。



(参考) 文化会館における事業・公演数の変遷

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業数	49 事業	53 事業	43 事業	52 事業
公演数	81 公演	78 公演	70 公演	75 公演
講座数	4 講座	5 講座	2 講座	11 講座

※ 上記の数にアウトリーチ事業は含まない

Ⅱ 受託事業

1 指定管理業務

(1) 施設（貸館）の利用実績

地域文化会館（ホール）が市民の文化芸術活動の拠点としての役割を十分果たすとともに、指定管理者として利用料金収入の増収を図るため、営業の強化に努めるとともに割引制度などを導入し利用の促進を図りました。

東部文化会館

ア 日数利用率

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	61 %	61 %	61 %	62 %
利用率（日数）の実績値	68 %	60 %	61 %	59 %
目 標 達 成 度	111.5 %	98.4 %	100 %	95.2 %

イ 入場者数及び利用料金収入額

区 分	平成28年度	平成29年度
入場者数（ホール）数値	41,818 名	42,243 名
利 用 料 金 収 入 額	29,570 千円	29,705 千円
駐車場利用料金収入額	4,142 千円	3,763 千円

呉竹文化センター

ア 日数利用率

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	76 %	77 %	80 %	80 %
利用率（日数）の実績値	76 %	79 %	78 %	76 %
目 標 達 成 度	100.0 %	102.6 %	97.5 %	95.0 %

イ 入場者数及び利用料金収入額

区 分	平成28年度	平成29年度
入場者数（ホール）数値	68,488 名	61,513 名
利 用 料 金 収 入 額	42,952 千円	40,044 千円

西文化会館ウエスティ

ア 日数利用率

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	61 %	61 %	61 %	66 %
利用率（日数）の実績値	57 %	57 %	66 %	57 %
目 標 達 成 度	93.4 %	93.4 %	108.2 %	86.4 %

イ 入場者数及び利用料金収入額

区 分	平成28年度	平成29年度
入場者数（ホール）数値	37,878 名	48,743 名
利 用 料 金 収 入 額	33,066 千円	32,806 千円
駐 車 場 利 用 料 金 収 入 額	5,222 千円	5,129 千円

北文化会館

ア 日数利用率

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	80 %	80 %	82 %	80 %
利用率（日数）の実績値	78 %	82 %	78 %	77 %
目 標 達 成 度	97.5 %	102.5 %	95.1 %	96.3 %

イ 入場者数及び利用料金収入額

区 分	平成28年度	平成29年度
入場者数（ホール）数値	37,633 名	35,086 名
利 用 料 金 収 入 額	37,906 千円	37,187 千円

右京ふれあい文化会館

ア 日数利用率

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用率（日数）の目標値	76 %	76 %	76 %	76 %
利用率（日数）の実績値	77 %	73 %	74 %	77 %
目 標 達 成 度	101.3 %	96.1 %	97.4 %	101.3 %

イ 入場者数及び利用料金収入額

区 分	平成28年度	平成29年度
入場者数（ホール）数値	42,405 名	43,564 名
利 用 料 金 収 入 額	36,877 千円	36,572 千円
駐 車 場 利 用 料 金 収 入 額	6,004 千円	5,325 千円

(2) 舞台運営に関する企画等

主催者から舞台美術，舞台音響，舞台照明等に関する企画業務を受託しました。これまでの舞台運営業務を通して蓄積したノウハウを利用者に提供し，利用者はもとより，観客に満足していただける舞台運営に努めました。

(参考) 平成29年度 催し物の企画業務に関する受託状況

会 館 名	受託件数	受 託 内 容	収 入 金 額
東 部 文 化 会 館	9 件	バレエ・ダンスの発表会 保育園生活発表会 他	155,520 円
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	1 件	バレエ発表会	10,800 円
西文化会館ウエスティ	6 件	バレエ・ダンス発表会 幼稚園生活発表会 他	73,440 円
右京ふれあい文化会館	5 件	バレエ・ダンスコンサート 舞台発表会 他	81,000 円
計	21 件		320,760 円

2 お客様へのサービス向上に向けた取組

(1) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進【再掲】

京都コンサートホール 7 ページ参照

(2) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置【再掲】

京都コンサートホール 7 ページ参照

(3) 施設・設備の維持管理

東部文化会館，呉竹文化センター，西文化会館ウエスティ，北文化会館はいずれも開館から20年以上が経過しているため，施設の所有者である京都市による施設の改修及び修繕のほか，財団でも，京都市との指定管理契約に基づき，計画的な改修並びに修繕に取り組みました。

(参考) 主な修繕事例（財団施工分）

会 館 名	修 繕 内 容
東 部 文 化 会 館	舞台機構設備側面反射板ワイヤーロープ取替修繕
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	屋内消火栓設備消防ホース取替修繕
西文化会館ウエスティ	昇降機安定化電源装置等取替修繕
北 文 化 会 館	空調用給水加圧ポンプ取替修繕
右京ふれあい文化会館	多目的トイレ自動洗浄止水不良修繕

3 利用促進向上の取組

(1) 地域文化会館割引制度

平成23年度からの利用料金制度導入に伴い、地域文化会館のホール利用を促進するため、平日のホールの追加利用・区分連続利用に対するサービスの向上に努めました。

ア 平日直前利用割引制度

京都コンサートホール（大ホール・アンサンブルホールムラタ）、地域文化会館（ホール）のいずれかで、演奏会・コンサート・講演会等の諸手続きが完了しており、ホール本番利用日の2箇月前の日から本番までの平日利用に限り、ホールを準備・リハーサル等で新たに利用される場合は、利用料金の50％を割引く制度。

平成29年度 平日直前利用割引制度適用件数

会 館 名	受託件数	主 な 利 用 者
東 部 文 化 会 館	1 件	バレエ教室
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	2 件	ダンサー
西文化会館ウエスティ	2 件	学校関係、音楽教室
北 文 化 会 館	1 件	ライオンズクラブ
右京ふれあい文化会館	11 件	バレエ教室、各種学校、福祉施設
計	17 件	

イ 平日連続区分利用割引制度

ホールを平日に2区分以上連続して利用する場合は、利用料金の15％を割引く制度。

平成29年度 平日連続区分利用割引制度適用件数

会 館 名	受託件数	主 な 利 用 者
東 部 文 化 会 館	46 件	学校関係、保育所等
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	67 件	中学校吹奏楽部、学校関係等
西文化会館ウエスティ	37 件	中学校・高校吹奏楽部、企業
北 文 化 会 館	41 件	中学校吹奏楽部、音楽教室、フラメンコスタジオ等
右京ふれあい文化会館	38 件	中学校・高校吹奏楽部、バレエ教室等
計	229 件	

■ ロームシアター京都

I 自主・共催事業〔全34事業111公演4講座1展示〕

より質の高い舞台芸術を表現できる新たな文化創造の場、文化芸術都市・京都を世界に向けて発信する拠点となる「ロームシアター京都」のオープンを記念し、平成28年1月から12月にかけてオープニング事業を実施し、たくさんのお客様をお迎えしました。

平成29年度からは、オープンに際して掲げられた「劇場文化」をつくる本格的な取組として、ロームシアター京都オープニング事業の4つの要素「創造」「育成」「交流」「生活」を基本としながら、洋の東西を問わず世界水準の優れた作品をお届けすることはもちろん、劇場の財産となる作品のプロデュースや次代を担う芸術家の育成にも取り組み始めました。さらにロームシアター京都が開かれた場として、人々の交流を活性化させるべく、京都のさまざまな施設や団体と連携しながら、地域に根をおろしていく事業を展開しました。

あわせて、賑わいスペース事業やミュージックサロン事業等により、賑わいの創出や身近に文化芸術に親しむための取組を進めました。

1 主催・共催事業関連



新たな感動と夢を生み今後も育み続けることができるよう、世界水準の舞台芸術を創造・発信し、京都における文化芸術活動活性化のための拠点としての機能を確立し、京都に「劇場文化」をつくることを目指しました。

【主な事業】

● 未来へ ～創造プログラム

現代の表現は、いま私たちが生きる時代への応答です。その先の未来を見据えるため、劇場の財産となる作品を創造しました。

【演劇】

- ・白井晃構成・演出「春のめざめ」
- ・レパートリーの創造 木ノ下歌舞伎「心中天の網島 ～2017 リ・クリエーション版～」
- ・チェルフィッチュ「三月の5日間」リ・クリエーション
- ・ロームシアター京都セレクション 烏丸ストロークロック「まほろばの景」
- ・栗山民也演出「アンチゴーヌ」
- ・舞台芸術としての伝統芸能 vol.1「一居一道」
- ・第3回全国学生演劇祭

【舞踊】

- ・Co.山田うん ダンス公演「モナカ」

【音楽】

- ・アルディッティ弦楽四重奏団（音楽）×白井剛（ダンス）
- ・京響クロスオーバー「ミュージカル×オーケストラ」
- ・スガダイローとJASON MORANと東京と京都
- ・鼓童「打男 DADAN2017」



● 育てる ～育成プログラム

観ることは育てること。ローマシアター京都が、演じる人にとっても鑑賞する側にとっても、夢へと続く第一歩となるような機会をつくり出しました。

- ・京都オペラ協会 モーツァルト作曲「皇帝ティートの慈悲」全2幕
- ・新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 関西公演
- ・小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI 子どものためのオペラ
- ・小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI
- ・京都発見！ クラシックVol.6& Vol.7



● 交流 ～フェスティバル

京都から世界へ、世界から京都へ。ロームシアター京都を拠点に、未だ見ぬ表現と広がる出会いの扉を開けました。

- ・ 京都岡崎音楽祭 2017 OKAZAKI LOOPS
- ・ KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2017
- ・ メディア芸術祭 京都展



● 受け継ぐ ～普及プログラム

長い歴史を生き抜いてきた古典（クラシック）は、現代においてなお進化を続けています。連綿と続く営みを受け継ぎ、次代へ届けました。

- ・ 市民寄席
- ・ 能の世界へおこしやす ―京都薪能鑑賞のために―
- ・ 第68回京都薪能
- ・ 能楽チャリティ公演
- ・ ハンブルク・バレエ団 ガラ公演＜ジョン・ノイマイヤーの世界＞



● 参加する劇場へ ～学芸・教育プログラム

ロームシアター京都が開かれた場所として、人々の交流や憩いの場となるよう、さまざまな形で積極的に参加できる取り組みを行いました。

- ・ プレイ！シアター in Summer
- ・ 舞台音響家のための公開講座《演劇コース》
- ・ ロームシアター京都×（公財）京都市ユースサービス協会連携事業
「未来のわたし ―劇場の仕事―」

- ・ ロームシアター京都×京都市文化会館5館連携事業
地域の課題を考えるプラットフォーム
「まちの見方を180度変えるローカルメディアづくり
～CIRCULATION KYOTO（サーキュレーション キョウト）～」
- ・ ロームシアター京都 リサーチプログラム
- ・ 「いま」を考えるトークシリーズ vol.1～vol.4



2 賑わいスペース事業

「京都会館賑わいスペース事業プラン」を推進するため、賑わいスペース事業者として京都市に選定されたカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（CCC）と調整・連携を図り、市民や観光客の皆様の新たな憩いの場となるパークプラザを中心に、ブック&カフェ、レストラン、キオスクといった常設の店舗が高い評価を得て運営されるよう努めました。

また、ロームシアター京都が、舞台芸術のためだけでなく、より開かれた場として多くの方の交流の場となることを目指し、賑わいスペース事業者と連携し、「建築・デザイン・食」などをコンセプトとした生活文化等に関わる様々な文化イベントを実施しました。

事業内容	店舗名	営業時間
ブック&カフェ (パークプラザ1階)	京都岡崎 蔦屋書店 スターバックスコーヒー	午前8時から午後10時
レストラン (パークプラザ2階)	京都モダンテラス	午前8時から午後11時
キオスク (サウスホール1階 ホワイエ内)	ファミリーマート	午前8時から午後10時
ギャラリー・ライブラリー (パークプラザ3階 共通ロビー内)	BOOK & ART GALLERIA	午前9時から午後7時 (開館時間等に応じて変更)

実績 入店者数

区 分	平成28年度	平成29年度
入 店 者 数 の 実 績 値	1,917,253 名	1,773,488 名

3 ミュージックサロン事業

音楽をはじめとした文化芸術に様々な形で触れ合うことができる音楽総合体験施設「ミュージックサロン」（パークプラザ3階）を、公益財団法人ローム ミュージック ファンデーションと共同運営しています。

ミュージックサロンでは、①音楽その他文化芸術に関する資料の展示、②セミナー、講演会、コンサート等の文化芸術イベントの開催、を中心としており、平成29年度は、ローム ミュージック ファンデーションが支援した音楽家等による隔月のコンサートのほかに、企画展示会「オペラの扉～KNOCK THE DOOR OPERA EXHIBITION～」や、小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト公演に合わせた「小澤征爾音楽塾展2018」などを開催しました。実際に使用された貴重な衣装などを映像や写真とともに展示し、子どもから大人まで多くの方がオペラに親しみ、楽しむきっかけになることを目的に行い、多くの方に鑑賞いただきました。

開催内容

期間	内容
(3/26) ～ 4/30	(上映) 作曲家について知ろう～ショパンとリストをたどって～オンザ・スクリーン
5/1 ～ 5/31	(上映) 京都・国際音楽学生フェスティバル オンザ・スクリーン
5/20	トーク&コンサート「打楽器には感情がある!？」
6/1 ～ 6/30	(上映) 舞曲でめぐるヴァイオリンの魅力 オンザ・スクリーン
7/1 ～ 7/31	(上映) トランペットの魅力、再発見! オンザ・スクリーン
7/30	トーク&コンサート「ヴィオラってどんな楽器?」
8/1 ～ 9/9	(上映) スカラーシップコンサート オンザ・スクリーン
9/10	トーク&コンサート「クラリネットをあなたに～モーツァルトからガーシュインまで～」
9/12 ～ 11/30	(展示) 「オペラの扉 2017～KNOCKING THE DOOR OPERA EXHIBITION～」
12/2 ～ 12/9	(上映) 荘厳に艶めくオールドチェロ オンザ・スクリーン
12/10	トーク&コンサート「トロンボーンカルテットの世界～調和の妙味～」
12/11 ～ 12/20	(上映) 打楽器には感情がある!？ オンザ・スクリーン
1/2 ～ 1/12	(上映) 朝岡聡がひもとく“オペラの謎” メロディー オンザ・スクリーン
1/13	トーク&コンサート「歌うコントラバス」
1/14 ～ 1/21	文化庁メディア芸術祭京都展 “Ghost”
1/23 ～ 3/31	(展示) 小澤征爾音楽塾展 2018
2/17	トーク&コンサート 小澤征爾音楽塾展コンサート Vol.1《打楽器編》
3/10	トーク&コンサート 小澤征爾音楽塾展コンサート Vol.2《クラリネット編》
3/11	トーク&コンサート 小澤征爾音楽塾展コンサート Vol.3《ヴァイオリン編》
3/21	トーク&コンサート「魂の楽器ホルン ～世界一難しいと言われる金管楽器～」

実績 来場者数

区 分	平成28年度	平成29年度
来 場 者 数 の 実 績 値	18,278 名	12,203 名

Ⅱ 受託事業

1 指定管理業務

(1) 施設（貸館）の利用実績

平成28年1月にリニューアルオープンしたロームシアター京都は、平成29年度においても、各施設の特性を生かした舞台芸術公演や式典、集会やMICEといった様々な利用で、非常に多くの方にご利用いただくことができました。12月にはメインホールで18日間にわたる歌舞伎の大型公演も開催され、連日多くのお客様にご来場いただきました。

多様な利用内容に伴う様々なニーズに応えられるよう、利用者やお客様のご案内、場内サービス、各種設備の運転等について、実際の利用状況や利用者からのご意見等を踏まえた確認・改善を引き続き進め、安全、安心で快適な劇場空間の提供に努めました。

また、下見や利用相談への丁寧な対応、また利用者アンケートの実施等により、繰り返しロームシアター京都をご利用いただけるよう、様々な貸館利用の促進に向けた取組を行いました。

実績1 日数利用率

区 分		平成28年度	平成29年度
メインホール	利用率(日数)の目標値	82 %	85 %
	利用率(日数)の実績値	92 %	82 %
	目 標 達 成 度	112.1 %	96.4 %
サウスホール	利用率(日数)の目標値	80 %	75 %
	利用率(日数)の実績値	81 %	76 %
	目 標 達 成 度	101.2 %	101.3 %
ノースホール	利用率(日数)の目標値	73 %	76 %
	利用率(日数)の実績値	71 %	74 %
	目 標 達 成 度	97.2 %	97.3 %

実績2 入場者数

区 分		平成28年度	平成29年度
入 場 者 数 の 目 標 値		450,000 名	450,000 名
入 場 者 数 の 実 績 値		496,240 名	707,367 名
目 標 達 成 度		110.2 %	157.2 %

実績3 利用料金収入額

区 分		平成28年度	平成29年度
利 用 料 金 収 入 の 目 標 値		290,000 千円	323,000 千円
利 用 料 金 収 入 の 実 績 値		352,462 千円	353,364 千円
目 標 達 成 度		121.5 %	109.4 %

（２）岡崎公園の利用受付業務

ロームシアター京都に隣接する岡崎公園の利用受付等に関する業務を当財団が京都市より受託し、申請書の受付等の業務を行いました。

２ お客様へのサービス向上に向けた取組

（１）CS会議や研修等の実施

利用者・来場者の安心・安全を確保し、施設管理運営における問題点の改善やサービス向上のため、職員や委託業者が参加するCS（顧客満足度向上）会議や研修等を開催しました。

（２）賑わいスペース事業者定期連絡会の開催

賑わいスペース事業における各店舗の責任者等との定期的な連絡会を開催し、日常的な施設運営に係る様々な情報共有を行い、サービスの向上に努めました。

（３）アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」の設置【再掲】

京都コンサートホール ７ページ参照

（４）施設・設備の維持管理

開館から２年が経過し、多くの利用をいただく中で、施設としての機能を適切に維持するために修繕等を実施したほか、利用者、観客等の安全面や快適性を視野に入れた機能向上に引き続き取り組んでいます。所有者である京都市による施設・設備の修繕のほか、財団におきましても京都市との指定管理契約に基づき、修繕や機能向上に取り組みました。

（参考）主な機能向上等事例（財団施工分）

施設名	機能向上内容
サウスホール	客席 ケーブルルート増設
メインホール	舞台 搬入口床材取替
ノースホール	楽屋内 洗濯機設置スペース増設
賑わいスペース (レストラン)	階段補修

３ 広報・宣伝、チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務

自主事業ラインアップ・リーフレット、催物カレンダーの作成、ホームページやSNSの運用、賑わい事業者と連携した取組、また、様々な広報媒体への働きかけ等により、効果的な情報提供や話題作りを行い、新たな劇場への期待感を高めるとともに、施設の認知度を高める取組を進め、来場者や利用者の増加につなげました。

加えて、企業からの協賛金や文化庁を始めとする各種助成金の獲得へ向けた取組を行うとともに、平成２６年度に開始した賛助会員制度（サポーター・パートナー会員）についても、

新規の会員獲得に引き続き取り組み、外部資金の獲得等による劇場経営の基盤強化を図り、積極的な事業展開につなげてまいりました。

(1) 自主事業ラインアップ・リーフレットの発行

レギュラーシーズンが始まった最初の年度として、自主事業ラインアップを事業の趣旨に分類して紹介するレイアウトで構成し、2回発行しました。(春号：平成29年3月，秋号：平成29年10月)

(2) 催物カレンダーの発行

ロームシアター京都が自ら企画する主催・共催事業のほか、ロームシアター京都で開催される最新の催物情報を掲載したものを毎月発行し、催し物情報の提供やチケット販売促進に努めました。



(3) ホームページ等の充実

ホームページについては、アクセス分析等を踏まえた掲載情報の更新、閲覧や掲載作業に係るシステムの更新等を行いました。また、FacebookやTwitter等のSNSも活用し、効果的な情報提供に努めました。

(4) チケット票券管理システムの効果的な運用【再掲】

京都コンサートホール 9 ページ参照

(5) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施【再掲】

京都コンサートホール 10 ページ参照

(6) 外部資金の獲得【再掲】

京都コンサートホール 12 ページ参照

4 各種会員制度の運営

(1) 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組【再掲】

京都コンサートホール 12 ページ参照

(2) 賛助会員制度の運営【再掲】

京都コンサートホール 13 ページ参照

■ 京都市交響楽団

I 自主・共催事業

〔全29事業51公演（ただし、演奏事業に限る。）〕

1 定期演奏会

日本を代表する3人の常任指揮者陣，広上淳一，高関健，下野竜也のそれぞれの特色を生かした個性的なプログラムに加え，世界で活躍する指揮者やソリストを迎え，芸術性の高い演奏会を提供しました。

2 特別演奏会

スプリングコンサートは，4月から常任首席客演指揮者に就任した下野竜也の企画・指揮により，京響メンバー全員が主人公となるレパートリーをセレクトしたプログラミングで京響メンバーと各楽器の魅力を存分にお楽しみいただきました。

年末恒例の第九コンサートには1990年～98年音楽監督，第9代常任指揮者として京響を率いた井上道義を指揮者に迎え，また，ニューイヤーコンサートには，2001年までベルリン・フィル首席オーボエ奏者を務めたのち，指揮者としても活躍するハンスイェルク・シェレンベルガーを指揮者に迎え，心癒される新春のひとときをお楽しみいただきました。

3 市外公演

世界に誇れるオーケストラとして，京都市交響楽団を広く国内外へアピールし，実力に相応しい知名度や評価を全国区で確固たるものとするため，恒例となった大阪・名古屋での公演を行いました。

4 オーケストラ・ディスカバリー ～魔法のオーケストラ～

「魔法のオーケストラ」と題して，オーケストラやクラシック音楽が持つ魅力を名曲の演奏と楽しいお話でご案内しました。クラシック初心者へのオーケストラ入門コンサート（年4回シリーズ）として実施し，青少年の情操の向上や健全な心の育成を通じて将来のクラシック愛好家を育みました。

5 みんなのコンサート

市民の文化交流の場である文化会館等を会場に，低料金（前売800円，当日1000円）で0才から入場できる演奏会を開催し，日頃クラシックに接する機会の少ない市民の皆様に身近で生の演奏に接する機会を提供し，クラシック音楽の普及やクラシックファンの獲得を図りました。

6 京響プレミアム

クラシック以外の音楽や，音楽ジャンルを超えたアーティスト・芸術文化とのコラボレーションによる演奏会「京響プレミアム」を開催し，京響の違った魅力を市民の皆様に提供することにより，幅広い音楽ファンの獲得や芸術文化の創造・開拓を図りました。

7 京都発見！クラシック

山村紅葉や鈴木明子をゲストに迎え、指揮者とのトークステージの後、オーケストラ演奏をお届けする「京都発見！クラシック」を平日の昼間に開催することにより、シニア層を中心とするお客様にお楽しみいただくとともに、新しいクラシックコンサートの形を体験いただきました。

8 共催事業

伝説となったミュージシャンのオーケストラ版コンサート「レジェンド・シンフォニー」や、京都市内の小・中学校の全児童・生徒を対象とした音楽鑑賞教室を開催し、クラシック音楽の普及と新たなクラシックファンの獲得を図りました。

9 その他演奏会等

（１）楽器講習会等

吹奏楽連盟の協力のもと、中学生や高校生を対象に、楽器の実技指導や音楽全般に関する指導・助言を行いました。また、訪問演奏など、京都市が開催する行事等への参加も行いました。

（２）練習風景公開

京都市交響楽団が身近な存在であることをアピールし、より一層の関心をもってもらうために、プロのオーケストラや演奏家が練習している姿を一般に公開し、聴衆拡大につなげました。

（３）京響コーラス

平成7年に発足した「京響第九合唱団」を母体とする市民合唱団を平成24年度から京都市交響楽団との共演を軸にオーケストラ合唱作品を中心に活動する京響附属合唱団「京響コーラス」に改名し、その運営に携わり、8月の定期演奏会、12月の特別演奏会（第九）、1月の定期演奏会等で共演を行いました。

（４）京都市ジュニアオーケストラ、若手音楽家との連携

京都市ジュニアオーケストラの演奏指導を行うなど、将来の音楽文化の担い手を育成し、京都の音楽文化の更なる発展を目指して演奏指導を行いました。

II 受託事業

第46回サントリー音楽賞受賞記念コンサート等、京都市交響楽団の京都市内外での知名度の向上を図るとともに、より充実した自主事業を実施するための資金を獲得するため、学生を対象とした音楽鑑賞教室やびわ湖ホール主催のオペラなど、46公演の企画及び開催業務を受託しました。

■その他取組

I 事業運営の透明化，適正化の推進

1 企画運営委員会（全4回）・貸館等審査委員会

京都コンサートホール及びロームシアター京都を審議対象とする「公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団企画運営委員会」を四半期毎に開催し，企画・運営に関する基本事項の審議や助言をいただきました。

また，両館の貸館事業をより適切に運営するため，「貸館等審査委員会」を開催し，事業運営の透明化及び適正化の推進を図ってまいりました。

2 舞台芸術専門委員会

舞台芸術の専門委員による舞台芸術専門委員会を開催し，京都ならではの舞台芸術の創造や発信を目的とする舞台芸術活動の助言をいただきました。

II 環境への配慮

「環境モデル都市・京都」の取組として，平成20年2月に認証取得したKESステップ1について，平成30年2月に継続認証を取得しました。

また，前年度に引き続き，平成29年11月に開催された「世界の京都・まちの美化市民総行動」による京都市内の美化活動に当財団職員も多数参加し，地球環境にやさしいまちづくりに貢献しました。

III 情報の収集

1 公立文化施設協議会

公立文化施設を構成員とする，公益社団法人全国公立文化施設協会，公益社団法人全国公立文化施設協会近畿支部，京都府公立文化施設協議会に京都コンサートホール，ロームシアター京都が加盟し，事業に参画しました。

2 コンサートホール企画連絡会議等への参加

運営環境が類似する国内主要ホールを構成員とするコンサートホール企画連絡会議に京都コンサートホールが参画し，事業や昨今の公立施設を取り巻く環境の変化について情報収集を行いました。

■ 組織運営のための取組

I 人材育成・職員研修

職員一人ひとりが、常に知識、意欲、技術の向上を図ることで、利用者により一層好感度を高めていただくとともに、市民の文化芸術活動を適切に支援し、さらに当財団が文化芸術の振興のための事業を効果的に行うことができるよう研修を実施しました。

平成29年度は将来の財団を中長期的に担う人材を育成するため中核職員研修を行いました。

接遇・応対研修については、平成28年度に引き続き、下記のとおり研修を実施し、職員の接遇・応対マナーの向上に取り組みました。

また、各施設において消防訓練の実施や、AED講習など、様々な危機管理・安全対策研修や講習を実施することにより、当財団職員の緊急時における対応・知識力を向上させ、不測の事態にも冷静に対応できるように備えました。

さらに、ロームシアター京都においては、舞台安全管理研修等も実施し、お客様に安全・安心に施設をご利用していただけるよう万全の態勢を整えました。

(参考) 平成29年度 研修内容

研 修 名	中核職員研修
実 施 日	平成29年10月10日 (火)
受講人数	31名
研修内容	研修「中核職員研修」 講師 株式会社インソース 大坪 浩民 氏
会 場	北文化会館
研 修 名	接遇マナー研修
実 施 日	平成30年2月27日 (火)
受講人数	62名
研修内容	研修「接遇マナー研修」 講師 株式会社インソース 河野 貴久代 氏
会 場	北文化会館

II 新人事給与制度の更なる強化

平成25年4月から運用を開始した新人事給与制度により、経営の安定化を図るとともに、プロパー職員が財団運営の中心となって働きがいのある職場づくりを進めるよう取り組んでまいりました。

また、平成28年度からは嘱託職員の人事・給与制度の改正を行い、財団で働く職員全員が働きがいのある職場となるように努めてまいりました。

平成29年度についてはこれまでの人事給与制度の運用を安定的に行うとともに、更なる改革を実施してまいりました。

Ⅲ 組織・職員体制

1 組織改正

平成29年度はこれまでの総務部、事業企画部、業務管理部、ロームシアター京都及び京都市交響楽団の5部門体制から、総務部、事業管理部、ロームシアター京都、京都市交響楽団の4部門体制とし、管理運営施設の経営を総合的かつ安定的に展開してまいりました。

また、ロームシアター京都については第2期目の指定管理者として選定され、指定管理期間内において適切な施設管理及び安定的な運営が推進できるように体制強化を図りました。

2 組織運営

以下の会議開催により連絡体制の確立、情報の迅速な共有化等を図り円滑な財団運営に努めました。

① 財団定例会

構成員：専務理事、事務局長、事務局次長、ロームシアター京都副館長、シニアマネージャー、総務課長、事業企画課長、管理課長、京都市交響楽団管理課長、ロームシアター京都管理課長、総務係長、経理係長、事業企画係長、管理係長

② 文化会館館長会議

構成員：専務理事、事務局長、事務局次長、総務課長、管理課長、文化会館館長、総務係長、経理係長、管理係長

③ 文化会館連絡会議

構成員：管理課長、チーフコーディネイター、文化会館の副館長

これらの諸会議を通じ、京都コンサートホール、地域文化会館、ロームシアター京都及び京都市交響楽団の管理運営に係る事項について情報を共有し、貸館業務、施設管理業務の統一的な処理とそれぞれのホール特性に応じた自主事業の展開等について検討しました。

3 人事異動

平成29年4月1日付けで総数23名の人事異動を行いました。

(参考1) 財団職員数の推移

職 名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
固 有 職 員	32 名	32 名	31 名	34 名
嘱 託 職 員	30 名	42 名	42 名	45 名
市からの出向職員	6 名	7 名	7 名	7 名
市派遣嘱託職員	89 名	89 名	87 名	85 名
計	157 名	170 名	167 名	171 名

※各年度すべて4月1日現在の人数とする

※平成27年度については8月1日現在の人数とする

(参考2) 財団役職別職員数の推移

職 名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
局 長 級	1 名	1 名	2 名	3 名
部 長 級	5 名	5 名	5 名	3 名
課 長 級	11 名	12 名	12 名	13 名
係 長 級	15 名	14 名	13 名	12 名
リ ー ダ ー (主 任)	14 名	14 名	13 名	14 名
職 員	23 名	36 名	36 名	41 名
音 楽 ス タ ッ フ	3 名	4 名	4 名	4 名
楽 団 員	85 名	84 名	82 名	81 名
計	157 名	170 名	167 名	171 名

IV 庶務報告

1 役員会の開催

平成29年度は次のとおり、理事会及び評議員会を開催し、すべての議案について可決されました。

(1) 第1回理事会 平成29年5月24日

- <議案> ・平成28年度事業報告について
- ・平成28年度特定費用準備資金及び特定資産取得・改良資金の保有について
 - ・平成28年度補正予算について
 - ・平成28年度決算について
 - ・平成29年度特別寄附金の受領について
 - ・平成29年度補正予算について
 - ・平成29年度事業計画（追加）について
 - ・平成29年度第1回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について
 - ・顧問の選任について
 - ・京都国際舞台芸術祭（KYOTO EXPERIMENT）実行委員会への債務保証について
- <報告> ・京都市交響楽団運営委員会について

(2) 第1回評議員会 平成29年6月20日

- <議案> ・平成28年度事業報告について
- ・平成28年度決算について
 - ・評議員の退任について
 - ・監事の退任について
 - ・評議員の選任について
 - ・監事の選任について

(3) 第2回理事会 平成29年11月20日

- <議案> ・平成30年度主要事業計画について
 ・平成29年度補正予算について
- <報告> ・新中期経営計画2021について
 ・京都市交響楽団運営委員会について

(4) 第3回理事会 平成30年3月23日

- <議案> ・中期経営計画2021（案）について
 ・平成29年度補正予算について
 ・平成30年度事業計画について
 ・平成30年度収支予算について
- <報告> ・京都国際舞台芸術祭（KYOTO EXPERIMENT）実行委員会への債務保証について
 ・京都市交響楽団運営委員会について

2 役員の異動

(1) 第1回評議員会による承認

ア 監事の就任

氏 名	役 職（承認日現在）	就 任 日
尾 崎 学	京都市文化市民局共同参画社会推進部長	平成29年6月20日

イ 監事の退任

氏 名	役 職（退任日現在）	就 任 日
吉 田 良比呂	前京都市文化市民局共同参画社会推進部長	平成29年6月20日

ウ 評議員の就任

氏 名	役 職（承認日現在）	就 任 日
毛 利 ゆき子	京都商工会議所女性会会長	平成29年6月20日

エ 評議員の退任

氏 名	役 職（退任日現在）	就 任 日
中 西 たえ子	前京都商工会議所女性会会長	平成29年6月20日

3 登記事項

第1回評議員会による評議員・理事の変更

氏 名	登 記 日
評 議 員 毛 利 ゆ き 子	平成29年6月20日
監 事 尾 崎 学	平成29年6月20日

『収益事業』

I 公益目的外の施設提供事業

1 駐車場経営

指定管理業務として主に来館者向け駐車場として運営いたしました。

(参考)

会 館 名	駐車可能台数	収入金額
京都コンサートホール	100 台	18,199,040 円
東 部 文 化 会 館	37 台	3,762,900 円
西文化会館ウエスティ	53 台	5,129,400 円
右京ふれあい文化会館	67 台	5,325,200 円
計	257 台	32,416,540 円

2 オリジナルグッズ販売等

京都コンサートホールオリジナルグッズ(11種類)、音楽に関連したグッズ(約30種類)、ロームシアター京都オリジナルグッズ(1種類)及び京響オリジナルグッズ(3種類)を販売しました。

(参考)

項 目	収入金額
京都コンサートホールグッズ収入	499,646 円
ロームシアター京都グッズ収入	139,000 円
プ ロ グ ラ ム 等 販 売 収 入	2,422,830 円
チ ケ ッ ト 印 刷	124,792 円
京 響 オリ ジ ナ ル グ ヅ 収 入	426,508 円
計	3,612,776 円

3 プレイガイドの運営

主催者から、入場券の作成業務及び入場券の販売業務を受託し、それぞれのプレイガイドで販売しました。

(参考) 入場券販売業務受託状況

会 館 名	受託件数	収入金額
京都コンサートホール	168 件	17,446,921 円
東 部 文 化 会 館	2 件	430 円
呉 竹 文 化 セ ン タ ー	5 件	16,940 円
西文化会館ウエスティ	1 件	220 円
北 文 化 会 館	7 件	19,340 円
右京ふれあい文化会館	1 件	330 円
ロームシアター京都	114 件	11,485,347 円
計	298 件	28,969,528 円

4 自動販売機の管理運営

京都コンサートホールに設置された自動販売機の管理運営を行いました。

(参考)

会 館 名	収入金額
京都コンサートホール	23,714 円
計	23,714 円

平成29年度

決 算 書

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	474,226,535	351,376,963	122,849,572
未収金	273,264,035	242,495,573	30,768,462
貯蔵品	6,581,828	5,494,094	1,087,734
立替金	1,807,548	2,817,703	△ 1,010,155
仮払金	24,610	0	24,610
前払金	76,700	307,765	△ 231,065
流動資産合計	755,981,256	602,492,098	153,489,158
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	83,000,000	83,000,000	0
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	103,000,000	103,000,000	0
(2)特定資産			
記念事業引当資産	74,920,000	74,920,000	0
管理運営引当資産	352,000,000	352,000,000	0
退職給付引当資産	177,079,006	177,441,489	△ 362,483
特定費用準備資金	152,380,000	114,500,000	37,880,000
特定資産取得・改良資金	20,000,000	20,000,000	0
特定資産合計	776,379,006	738,861,489	37,517,517
(3)その他固定資産			
什器備品	11,623,637	6,923,343	4,700,294
電話加入権	314,370	314,370	0
その他固定資産合計	11,938,007	7,237,713	4,700,294
固定資産合計	891,317,013	849,099,202	42,217,811
資産合計	1,647,298,269	1,451,591,300	195,706,969
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	385,170,339	258,976,829	126,193,510
未払法人税等	320,000	320,000	0
前受金	248,944,003	216,912,978	32,031,025
預り金	72,975,554	77,087,942	△ 4,112,388
賞与引当金	32,873,359	30,227,938	2,645,421
仮受金	919,498	3,269,548	△ 2,350,050
流動負債合計	741,202,753	586,795,235	154,407,518
2. 固定負債			
退職給付引当金	177,079,006	177,441,489	△ 362,483
固定負債合計	177,079,006	177,441,489	△ 362,483
負債合計	918,281,759	764,236,724	154,045,035
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	55,000,000	55,000,000	0
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	674,016,510	632,354,576	41,661,934
(うち基本財産への充当額)	(48,000,000)	(48,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(599,300,000)	(561,420,000)	(37,880,000)
正味財産合計	729,016,510	687,354,576	41,661,934
負債及び正味財産合計	1,647,298,269	1,451,591,300	195,706,969

平成 2 9 年度正味財産増減計算書

平成 2 9 年 4 月 1 日から平成 3 0 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益	1,239,696	1,247,752	△ 8,056	
1 基本財産運用益	1,239,696	1,247,752	△ 8,056	
基本財産受取利息等	1,239,696	1,247,752	△ 8,056	
②特定資産運用益	235,143	498,126	△ 262,983	
1 特定資産運用益	235,143	498,126	△ 262,983	
特定資産受取利息等	235,143	498,126	△ 262,983	
③事業収益	2,130,903,665	2,209,190,550	△ 78,286,885	
1 自主・共催事業収益	672,500,471	818,839,239	△ 146,338,768	
入場料収益	191,438,010	253,729,521	△ 62,291,511	
参加料収益	1,311,000	3,249,000	△ 1,938,000	
友の会会費	59,519,500	59,980,000	△ 460,500	
京響コーラス会費	3,150,000	2,964,000	186,000	
広告料収益	30,794,140	27,263,000	3,531,140	
共催事業収益	254,398,827	335,268,192	△ 80,869,365	
助成金収益	127,790,631	133,689,659	△ 5,899,028	
物品販売等収益	3,534,254	1,624,157	1,910,097	
著作権隣接権等収益	564,109	1,071,710	△ 507,601	
2 事業受託収益	140,944,187	136,121,750	4,822,437	
事業受託収益	140,944,187	136,121,750	4,822,437	
3 管理受託収益	645,936,000	591,022,000	54,914,000	
管理受託収益	645,936,000	591,022,000	54,914,000	
4 利用料収益	625,129,644	616,987,840	8,141,804	
ホール利用料金収益	592,713,104	583,636,280	9,076,824	
駐車場利用料金収益	32,416,540	33,351,560	△ 935,020	
5 その他事業収益	46,393,363	46,219,721	173,642	
企画・演出手数料等収益	9,418,578	8,873,758	544,820	
賑わい事業収益	19,440,000	19,440,000	0	
プレイガイド事務手数料収益	17,534,785	17,905,963	△ 371,178	
④受取補助金等	692,040,751	711,572,392	△ 19,531,641	
1 受取地方公共団体補助金	692,040,751	711,572,392	△ 19,531,641	
京都市補助金	692,040,751	711,572,392	△ 19,531,641	
⑤受取寄付金	7,400,000	18,620,000	△ 11,220,000	
1 受取寄付金	7,400,000	18,620,000	△ 11,220,000	
寄付金収益	7,400,000	18,620,000	△ 11,220,000	
⑥雑収益	16,099,800	12,252,378	3,847,422	
1 雑収益	16,099,800	12,252,378	3,847,422	
受取利息等	64	226	△ 162	
管理手数料等収益	12,935,113	9,499,136	3,435,977	
雑収益	3,164,623	2,753,016	411,607	
経常収益合計	2,847,919,055	2,953,381,198	△ 105,462,143	

平成 2 9 年度正味財産増減計算書

平成 2 9 年 4 月 1 日から平成 3 0 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
(2)経常費用				
①事業費	2,782,727,023	2,936,217,725	△ 153,490,702	
役員報酬	3,372,691	3,639,881	△ 267,190	
給料手当	998,723,378	1,014,613,716	△ 15,890,338	
賞与引当金繰入額	31,788,118	29,374,947	2,413,171	
退職給付費用	21,832,195	6,757,347	15,074,848	
臨時雇賃金	49,464,017	33,309,470	16,154,547	
福利厚生費	170,616,274	163,647,190	6,969,084	
会議費	2,365	1,877	488	
旅費交通費	29,710,916	39,914,547	△ 10,203,631	
通信運搬費	18,655,063	17,370,899	1,284,164	
減価償却費	5,889,513	5,690,284	199,229	
消耗什器備品費	8,190,332	17,173,005	△ 8,982,673	
消耗品費	30,346,682	31,794,910	△ 1,448,228	
商品費	2,047,474	1,066,476	980,998	
見本費	2,492	0	2,492	
修繕費	29,446,158	42,609,973	△ 13,163,815	
印刷製本費	31,494,636	31,166,771	327,865	
広告宣伝費	35,688,047	39,361,522	△ 3,673,475	
燃料費	24,810	6,880	17,930	
光熱水料費	179,728,946	175,655,329	4,073,617	
賃借料	69,706,231	68,405,360	1,300,871	
保険料	1,906,057	1,893,390	12,667	
諸謝金	3,017,664	2,753,391	264,273	
租税公課	57,087,486	49,641,868	7,445,618	
支払負担金	40,595,561	20,905,963	19,689,598	
チケット購入額	68,208	94,690	△ 26,482	
支援事業助成金	170,050	199,734	△ 29,684	
委託費	951,940,746	1,129,544,780	△ 177,604,034	
接遇交際費	10,800	0	10,800	
支払手数料等	6,062,831	5,518,691	544,140	
雑費	5,137,282	4,104,834	1,032,448	
②管理費	23,210,098	24,612,602	△ 1,402,504	
役員報酬	2,728,833	2,929,998	△ 201,165	
給料手当	11,847,190	11,660,373	186,817	
賞与引当金繰入額	1,085,241	852,991	232,250	
退職給付費用	468,456	469,169	△ 713	
福利厚生費	3,734,990	3,514,627	220,363	
会議費	56,871	56,628	243	
旅費交通費	139,470	252,850	△ 113,380	
通信運搬費	53,648	51,670	1,978	
減価償却費	127,669	203,356	△ 75,687	
消耗什器備品費	149,364	680,400	△ 531,036	
消耗品費	353,717	365,665	△ 11,948	

平成 2 9 年度正味財産増減計算書

平成 2 9 年 4 月 1 日から平成 3 0 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
修繕費	29,160	0	29,160	
諸謝金	385,200	313,200	72,000	
租税公課	1,124,814	1,439,082	△ 314,268	
支払負担金	248,540	267,040	△ 18,500	
委託費	647,525	1,522,843	△ 875,318	
接遇交際費	10,000	16,000	△ 6,000	
支払手数料等	19,410	16,710	2,700	
経常費用合計	2,805,937,121	2,960,830,327	△ 154,893,206	
当期経常増減額	41,981,934	△ 7,449,129	49,431,063	
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	41,981,934	△ 7,449,129	49,431,063	
法人税，住民税及び事業税	320,000	320,000	0	
当期一般正味財産増減額	41,661,934	△ 7,769,129	49,431,063	
一般正味財産期首残高	632,354,576	640,123,705	△ 7,769,129	
一般正味財産期末残高	674,016,510	632,354,576	41,661,934	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0	
指定正味財産期末残高	55,000,000	55,000,000	0	
III 正味財産期末残高	729,016,510	687,354,576	41,661,934	

平成29年度正味財産増減計算書 内訳書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業			収益事業等	法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1	公 2	小 計	物品販売等 公益目的外事業			
	文化芸術事業	オーケストラによる 文化芸術事業					
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1)経常収益							
①基本財産運用益	1,239,696	0	1,239,696	0	0	0	1,239,696
1 基本財産運用益	1,239,696	0	1,239,696	0	0	0	1,239,696
基本財産受取利息等	1,239,696	0	1,239,696	0	0	0	1,239,696
②特定資産運用益	235,143	0	235,143	0	0	0	235,143
1 特定資産運用益	235,143	0	235,143	0	0	0	235,143
特定資産受取利息等	235,143	0	235,143	0	0	0	235,143
③事業収益	1,465,154,881	419,929,125	1,885,084,006	412,851,575	23,210,098	△ 190,242,014	2,130,903,665
1 自主・共催事業収益	417,378,323	257,927,310	675,305,633	3,612,776	0	△ 6,417,938	672,500,471
入場料収益	111,459,860	79,978,150	191,438,010	0	0	0	191,438,010
参加料収益	1,311,000	0	1,311,000	0	0	0	1,311,000
友の会会費	3,074,000	56,445,500	59,519,500	0	0	0	59,519,500
京響コース会費	0	3,150,000	3,150,000	0	0	0	3,150,000
広告料収益	26,798,140	3,996,000	30,794,140	0	0	0	30,794,140
共催事業収益	227,648,692	33,089,551	260,738,243	0	0	△ 6,339,416	254,398,827
助成金収益	47,086,631	80,704,000	127,790,631	0	0	0	127,790,631
物品販売等収益	0	0	0	3,612,776	0	△ 78,522	3,534,254
著作権隣接権等収益	0	564,109	564,109	0	0	0	564,109
2 事業受託収益	7,971,331	162,001,815	169,973,146	0	0	△ 29,028,959	140,944,187
事業受託収益	7,971,331	162,001,815	169,973,146	0	0	△ 29,028,959	140,944,187
3 管理受託収益	504,423,052	0	504,423,052	118,302,850	23,210,098	0	645,936,000
管理受託収益	504,423,052	0	504,423,052	118,302,850	23,210,098	0	645,936,000
4 利用料収益	535,382,175	0	535,382,175	229,879,723	0	△ 140,132,254	625,129,644
ホール利用料金収益	535,382,175	0	535,382,175	197,463,183	0	△ 140,132,254	592,713,104
駐車場利用料金収益	0	0	0	32,416,540	0	0	32,416,540
5 その他事業収益	0	0	0	61,056,226	0	△ 14,662,863	46,393,363
企画・演出手数料等収益	0	0	0	12,646,698	0	△ 3,228,120	9,418,578
賑わい事業収益	0	0	0	19,440,000	0	0	19,440,000
プレイガイド事務手数料収益	0	0	0	28,969,528	0	△ 11,434,743	17,534,785
④受取補助金等	0	686,663,082	686,663,082	5,377,669	0	0	692,040,751
1 受取地方公共団体補助金	0	686,663,082	686,663,082	5,377,669	0	0	692,040,751
京都市補助金	0	686,663,082	686,663,082	5,377,669	0	0	692,040,751
⑤受取寄付金	5,900,000	1,500,000	7,400,000	0	0	0	7,400,000
1 受取寄付金	5,900,000	1,500,000	7,400,000	0	0	0	7,400,000
寄付金収益	5,900,000	1,500,000	7,400,000	0	0	0	7,400,000
⑥雑収益	64	0	64	16,099,736	0	0	16,099,800
1 雑収益	64	0	64	16,099,736	0	0	16,099,800
受取利息等	64	0	64	0	0	0	64
管理手数料等収益	0	0	0	12,935,113	0	0	12,935,113
雑収益	0	0	0	3,164,623	0	0	3,164,623
経常収益合計	1,472,529,784	1,108,092,207	2,580,621,991	434,328,980	23,210,098	△ 190,242,014	2,847,919,055

平成 2 9 年度正味財産増減計算書 内訳書

平成 2 9 年 4 月 1 日から平成 3 0 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業			収益事業等	法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1	公 2	小 計	物品販売等 公益目的外事業			
	文化芸術事業	ホークストによる 文化芸術事業					
(2)経常費用							
①事業費	1,392,652,179	1,116,382,676	2,509,034,855	463,934,182	0	△ 190,242,014	2,782,727,023
役員報酬	1,927,252	1,204,533	3,131,785	240,906	0	0	3,372,691
給料手当	232,089,889	613,545,274	845,635,163	153,088,215	0	0	998,723,378
賞与引当金繰入額	18,181,756	2,401,624	20,583,380	11,204,738	0	0	31,788,118
退職給付費用	14,970,162	234,227	15,204,389	6,627,806	0	0	21,832,195
臨時雇賃金	18,243,956	9,214,686	27,458,642	22,005,375	0	0	49,464,017
福利厚生費	40,833,594	99,434,237	140,267,831	30,348,443	0	0	170,616,274
会議費	2,365	0	2,365	0	0	0	2,365
旅費交通費	8,383,165	20,970,080	29,353,245	357,671	0	0	29,710,916
通信運搬費	7,913,333	9,966,716	17,880,049	870,270	0	△ 95,256	18,655,063
減価償却費	2,672,359	1,771,772	4,444,131	1,445,382	0	0	5,889,513
消耗什器備品費	5,897,890	571,564	6,469,454	1,720,878	0	0	8,190,332
消耗品費	17,038,383	7,781,327	24,819,710	5,526,972	0	0	30,346,682
商品費	0	0	0	2,047,474	0	0	2,047,474
見本費	0	0	0	2,492	0	0	2,492
修繕費	23,060,122	1,750,451	24,810,573	4,635,585	0	0	29,446,158
印刷製本費	20,202,982	11,135,368	31,338,350	156,286	0	0	31,494,636
広告宣伝費	17,963,307	17,318,058	35,281,365	406,682	0	0	35,688,047
燃料費	22,651	0	22,651	2,159	0	0	24,810
光熱水料費	133,380,118	5,189,469	138,569,587	41,159,359	0	0	179,728,946
賃借料	108,175,123	91,392,698	199,567,821	4,398,579	0	△ 134,260,169	69,706,231
保険料	542,252	1,293,260	1,835,512	70,545	0	0	1,906,057
諸謝金	791,752	1,794,572	2,586,324	431,340	0	0	3,017,664
租税公課	27,032,802	8,702,074	35,734,876	21,352,610	0	0	57,087,486
支払負担金	37,852,385	774,000	38,626,385	1,969,176	0	0	40,595,561
チケット購入額	68,208	0	68,208	0	0	0	68,208
支援事業助成金	6,120,657	0	6,120,657	0	0	△ 5,950,607	170,050
委託費	645,572,160	205,596,498	851,168,658	150,708,070	0	△ 49,935,982	951,940,746
接遇交際費	0	10,800	10,800	0	0	0	10,800
支払手数料等	2,021,155	1,697,861	3,719,016	2,343,815	0	0	6,062,831
雑費	1,692,401	2,631,527	4,323,928	813,354	0	0	5,137,282
②管理費	0	0	0	0	23,210,098	0	23,210,098
役員報酬	0	0	0	0	2,728,833	0	2,728,833
給料手当	0	0	0	0	11,847,190	0	11,847,190
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	1,085,241	0	1,085,241
退職給付費用	0	0	0	0	468,456	0	468,456
福利厚生費	0	0	0	0	3,734,990	0	3,734,990
会議費	0	0	0	0	56,871	0	56,871
旅費交通費	0	0	0	0	139,470	0	139,470
通信運搬費	0	0	0	0	53,648	0	53,648
減価償却費	0	0	0	0	127,669	0	127,669
消耗什器備品費	0	0	0	0	149,364	0	149,364
消耗品費	0	0	0	0	353,717	0	353,717

平成 2 9 年度正味財産増減計算書 内訳書

平成 2 9 年 4 月 1 日から平成 3 0 年 3 月 3 1 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業			収益事業等	法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1	公 2	小 計	物品販売等 公益目的外事業			
	文化芸術事業	オーケストラによる 文化芸術事業					
修繕費	0	0	0	0	29,160	0	29,160
諸謝金	0	0	0	0	385,200	0	385,200
租税公課	0	0	0	0	1,124,814	0	1,124,814
支払負担金	0	0	0	0	248,540	0	248,540
委託費	0	0	0	0	647,525	0	647,525
接遇交際費	0	0	0	0	10,000	0	10,000
支払手数料等	0	0	0	0	19,410	0	19,410
経常費用合計	1,392,652,179	1,116,382,676	2,509,034,855	463,934,182	23,210,098	△ 190,242,014	2,805,937,121
当期経常増減額	79,877,605	△ 8,290,469	71,587,136	△ 29,605,202	0	0	41,981,934
2. 経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額		0	0		0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	79,877,605	△ 8,290,469	71,587,136	△ 29,605,202	0	0	41,981,934
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	320,000	0	0	320,000
当期一般正味財産増減額	79,877,605	△ 8,290,469	71,587,136	△ 29,925,202	0	0	41,661,934
一般正味財産期首残高			602,084,130	30,270,446	0	0	632,354,576
一般正味財産期末残高			673,671,266	345,244	0	0	674,016,510
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			55,000,000	0	0	0	55,000,000
指定正味財産期末残高			55,000,000	0	0	0	55,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高			728,671,266	345,244	0	0	729,016,510

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券…購入時の取得価額による。なお償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法
商品及び貯蔵品…先入先出法による原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
当財団会計規程第21条に従い、償却費の計算は定率法により行っており、勘定記入の方法は直接法により行っている。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金については、職員の退職金の支払に備えるため、財団の規程に基づき算出した要支給額の全額を引き当てている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の取扱いについては、税込処理方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	83,000,000	0	0	83,000,000
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	103,000,000	0	0	103,000,000
特定資産				
記念事業引当資産	74,920,000	0	0	74,920,000
管理運営引当資産	352,000,000	0	0	352,000,000
退職給付引当資産	177,441,489	16,710,508	17,072,991	177,079,006
特定費用準備資金	114,500,000	42,500,000	4,620,000	152,380,000
特定資産取得・改良資金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	738,861,489	59,210,508	21,692,991	776,379,006
合 計	841,861,489	59,210,508	21,692,991	879,379,006

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
京都市債	83,000,000	(55,000,000)	(28,000,000)	－
定期預金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	－
小 計	103,000,000	(55,000,000)	(48,000,000)	(0)
特定資産				
記念事業引当資産	74,920,000	(0)	(74,920,000)	－
管理運営引当資産	352,000,000	(0)	(352,000,000)	－
退職給付引当資産	177,079,006	(0)	(0)	(177,079,006)
特定費用準備資金	152,380,000	(0)	(152,380,000)	－
特定資産取得・改良資金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	－
小 計	776,379,006	(0)	(599,300,000)	(177,079,006)
合 計	879,379,006	(55,000,000)	(647,300,000)	(177,079,006)

4. 固定資産取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	114,879,784	103,256,147	11,623,637

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価並びに評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益	
京都市債10年(平成20年度第5回)	83,000,000	84,203,500	1,203,500	基本財産投資有価証券
京都市浪漫債5年(第14回)	50,000,000	50,055,000	55,000	管理運営引当資産
京都市債5年(平成27年度第3回)	30,000,000	30,087,000	87,000	退職給付引当資産
京都公募債(平成28年第6回)	30,000,000	29,911,800	△ 88,200	退職給付引当資産
京都市債5年(平成29年度第2回)	50,000,000	49,975,000	△ 25,000	管理運営引当資産
合 計	243,000,000	244,232,300	1,232,300	

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金				
財団運営事業補助金 交付者 京都市	0	692,040,751	692,040,751	0
受取補助金計	0	692,040,751	692,040,751	0
助成金				
舞台芸術創造活動活性化事業 交付者 独立行政法人 日本芸術文化振興会	0	80,154,000	80,154,000	0
舞台芸術創造活動活性化事業 (現代舞台芸術創造普及活動助成) 交付者 独立行政法人 日本芸術文化振興会	0	448,000	448,000	0
劇場・音楽堂等活性化事業 交付者 文化庁	0	17,338,631	17,338,631	0
音楽公演助成 交付者 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション	0	28,800,000	28,800,000	0
公演助成 交付者(公財)青山財団	0	500,000	500,000	0
公演助成 交付者(公財)アフィニス文化財団	0	500,000	500,000	0
広告助成 交付者 公益社団法人 日本オーケストラ連盟	0	50,000	50,000	0
受取助成金計	0	127,790,631	127,790,631	0
合 計	0	819,831,382	819,831,382	0

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	5,980,113
		総務課，管理課，事業企画課		
	普通預金	京都銀行下鴨支店	〃	89,474,580
		三菱東京ＵＦＪ銀行京都支店	〃	2,842,748
		京都中央信用金庫北烏丸支店	〃	59,707
		京都信用金庫北山支店	〃	33,164
		滋賀銀行北大路支店	〃	18,705
		三井住友信託銀行京都支店	〃	18,351
		三井住友銀行京都支店	〃	16,195
		ゆうちょ銀行京都北山郵便局	〃	4,808,245
		京都市交響楽団		
		京都銀行下鴨支店	〃	46,512,819
		三菱東京ＵＦＪ銀行京都支店	〃	75,984,629
		三井住友銀行京都支店	〃	2,348,813
		京都中央信用金庫北烏丸支店	〃	1,213,925
		京都信用金庫北山支店	〃	2,139,558
		りそな銀行京都支店	〃	59,708
		ロームシアター京都		
		京都銀行市役所前支店	〃	183,368,813
		京都市東部文化会館		
		京都銀行山科中央支店	〃	8,314,209
		京都市呉竹文化センター		
		京都銀行伏見支店	〃	16,711,494
		京都市西文化会館ウエスティ		
		京都銀行上桂支店	〃	9,726,180
		京都市北文化会館		
		京都銀行鞍馬口支店	〃	6,772,616
		京都中央信用金庫北烏丸支店	〃	595,177
		京都市右京ふれあい文化会館		
		京都銀行太秦安井支店	〃	11,657,266
	郵便振替	管理課	〃	489,189
		京都市交響楽団	〃	2,363,887
		ロームシアター京都	〃	1,247,446
		京都市東部文化会館	〃	123,254
		京都市呉竹文化センター	〃	725
		京都市西文化会館ウエスティ	〃	63,313
		京都市北文化会館	〃	1,161,326
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	120,380
			＜現金預金計＞	474,226,535
	未収金	総務課	指定管理料等	57,650,981
		管理課，事業企画課	ホール利用料金等	50,098,027
		京都市交響楽団	公演料，助成金等	37,454,179
		ロームシアター京都	ホール利用料金等	126,858,779
		京都市東部文化会館	〃	770,589
		京都市呉竹文化センター	〃	4,320
		京都市西文化会館ウエスティ	〃	273,980
		京都市北文化会館	〃	0
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	153,180
			＜未収金計＞	273,264,035
	貯蔵品	管理課	販売用商品	709,617
		京都市交響楽団	〃	1,321,500
		ロームシアター京都	照明用ボリカー	811,364
		京都市東部文化会館	〃	581,295
		京都市呉竹文化センター	〃	577,852

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
	立替金	京都市西文化会館ウエスティ	〃	1,146,000	
		京都市北文化会館	〃	1,001,988	
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	432,212	
			＜貯蔵品計＞	6,581,828	
		総務課	光熱水料費	148,821	
		管理課	返券手数料, 票券管理システム料等	131,842	
	仮払金	ロームシアター京都	光熱水料費等	1,526,885	
			＜立替金計＞	1,807,548	
		ロームシアター京都	物販手数料返金の2重支払い	24,610	
	前払金		＜仮払金計＞	24,610	
		総務課	交通ICカード (ICOCA) 保証金	17,500	
		京都市交響楽団	出演者用宿泊料等	59,200	
		＜前払金計＞	76,700		
流動資産合計				755,981,256	
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	京都市債平成20年度第5回(10年)	運用益を公益目的事業の財源と	83,000,000	
	定期預金	京都銀行下鴨支店	している	10,000,000	
		三菱東京UFJ銀行京都支店	〃	10,000,000	
			＜基本財産計＞	103,000,000	
特定資産	記念事業引当資産	普通預金 京都銀行下鴨支店	〃	74,920,000	
			＜記念事業引当資産計＞	74,920,000	
	管理運営引当資産	第14回京都浪漫債(5年)	〃	50,000,000	
		京都市債平成29年度第2回(5年)	〃	50,000,000	
		定期預金 三井住友銀行京都支店	〃	10,000,000	
		定期預金 三井住友信託銀行京都支店	〃	10,000,000	
		定期預金 京都中央信用金庫北島丸支店	〃	10,000,000	
		定期預金 滋賀銀行北大路支店	〃	10,000,000	
		普通預金 京都銀行下鴨支店	〃	212,000,000	
			＜管理運営引当資産計＞	352,000,000	
	退職給付引当資産	京都市債平成27年度第3回(5年)	退職給付引当金に充てる	30,000,000	
		京都府債第8回京都みらい債(5年)	〃	29,911,800	
		定期預金 京都信用金庫北山支店	〃	10,000,000	
		定期預金 みずほ信託銀行京都支店	〃	10,000,000	
		普通預金 京都銀行下鴨支店	〃	97,167,206	
			＜退職給付引当資産計＞	177,079,006	
	特定費用準備資金	普通預金 京都銀行下鴨支店	記念公演等	32,000,000	
		〃	〃	40,000,000	
		〃	〃	7,040,000	
		〃 京都銀行市役所前支店	〃	2,340,000	
		普通預金 京都銀行下鴨支店	記念公演等	71,000,000	
		＜特定費用準備資金計＞	152,380,000		
特定資産取得・改良資金	普通預金 京都銀行下鴨支店	什器備品購入	20,000,000		
		＜特定資産取得・改良資金計＞	20,000,000		
その他固定資産	什器備品	総務課	什器備品	246,475	
		管理課, 事業企画課	〃	3,031,370	
		京都市交響楽団	〃	5,872,377	
		ロームシアター京都	〃	723,447	
		京都市東部文化会館	〃	476,869	
		京都市呉竹文化センター	〃	546,058	
		京都市西文化会館ウエスティ	〃	163,737	
		京都市北文化会館	〃	401,070	
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	162,234	
			＜什器備品計＞	11,623,637	
		電話加入権	管理課, 事業企画課	電話加入権	314,370
			＜電話加入権計＞	314,370	
		固定資産合計			
	資産合計				1,647,298,269

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	総務課	人件費等	75,830,752
		管理課, 事業企画課	公演経費, ホール運営経費等	85,186,483
		ロームシアター京都	〃	115,153,682
		京都市交響楽団	人件費, 公演経費等	100,817,005
		京都市東部文化会館	ホール運営経費等	878,143
		京都市呉竹文化センター	〃	1,502,844
		京都市西文化会館ウエスティ	〃	480,840
		京都市北文化会館	〃	3,144,365
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	2,176,225
			＜未払金計＞	385,170,339
	未払法人税等	総務課	法人税等	320,000
			＜未払法人税計＞	320,000
	前受金	管理課, 事業企画課	ホール利用料金等	36,079,900
		京都市交響楽団	友の会会費等	44,520,550
		ロームシアター京都	ホール利用料金等	146,850,183
		京都市東部文化会館	〃	3,298,500
		京都市呉竹文化センター	〃	5,322,260
		京都市西文化会館ウエスティ	〃	3,415,290
		京都市北文化会館	〃	4,864,940
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	4,592,380
			＜前受金計＞	248,944,003
	預り金	総務課	社会保険料等	11,030,902
		管理課, 事業企画課	チケット購入代金等	42,542,613
		京都市交響楽団	〃	3,854,350
		ロームシアター京都	公演料, 助成金等	10,762,681
		京都市東部文化会館	舞台設備料等	909,016
		京都市呉竹文化センター	〃	1,431,769
		京都市西文化会館ウエスティ	〃	677,038
		京都市北文化会館	〃	311,995
		京都市右京ふれあい文化会館	〃	1,455,190
			＜預り金計＞	72,975,554
	賞与引当金	職員	賞与引当金	32,873,359
			＜賞与引当金計＞	32,873,359
	仮受金	管理課	誤入金	796,650
		ロームシアター京都	〃	122,848
			＜仮受金計＞	919,498
流動負債合計			741,202,753	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員退職給付引当金	177,079,006
			＜退職給付引当金計＞	177,079,006
固定負債合計				177,079,006
負債合計				918,281,759
正味財産				729,016,510